第11章　土木管理課

第１節　道路

１　道路・橋梁

（１）道路現況総括表

区分					数量
路線数					524路線
総延長					282,280m
重用延長					11,876m
実延長					270,404m
実延長の内訳	改良済・未改良内訳		規格改良済延長		131,631m
			未改良延長		138,773m
	種類別内訳	道路	延長		269,042m
		橋梁	箇所数	永久橋	129箇所
				非永久橋	17箇所
				計	146箇所
			延長	永久橋	1,149m
				非永久橋	87m
				計	1,236m
		トンネル	箇所数		1箇所
			延長		126m
	幅員別内訳	規格改良済	車道　13.0m以上		332m
			車道　5.5m以上		31,177m
			車道　5.5m未満		100,122m
		未改良	車道　3.5m以上		2,437m
			車道　3.5m未満		136,336m
				うち自動車交通不能	51,183m
	路面別内訳	砂利道			55,591m
		舗装道	セメント系		58,735m
			アスファルト系	高級	71,041m
				簡易	85,037m
			計		214,813m
鉄道との交差箇所数					46箇所
歩道延長					10,169m

（資料：R3.3.31時点　道路台帳）

改良率 $\frac{131,631\text{m}}{270,404\text{m}} \times 100 = 48.68\%$

舗装率 $\frac{214,813\text{m}}{270,404\text{m}} \times 100 = 79.44\%$

（2）市道路線の道路占用

・道路占用許可件数　　69 件

2　道路維持修繕事業　　（単位：円）

事業費	財源内訳		
	国府支出金	地方債	一般財源
27,106,334	5,431,000	―	21,675,334

・事業内訳　　（単位：円）

事業名	施工場所	事業費	事業概要
工事請負費		9,742,700	
上石浦西線 道路維持工事	石浦	2,428,800	工事延長　L=49.6m コンクリート舗装工　一式
麓神社線他 道路維持工事	難波野	878,900	工事延長　L=30m 側溝工　一式
六反田ミサキ横道線 道路維持工事	矢原	2,366,100	工事延長　L=40.0m コンクリート舗装工　一式
栗田停車場山中線 道路維持工事	小寺	2,462,900	工事延長　L=142.0m アスファルト舗装工　一式
溝尻西浜線 道路維持工事	溝尻	1,606,000	工事延長　L=26.3m コンクリート舗装工　一式
委託料		1,515,960	道路除草清掃業務
修繕料	市内一円	9,718,142	小規模修繕工事等
原材料費		840,985	
使用料及び賃借料		198,981	
負担金、補助 及び交付金		303,000	法定外公共物等整備事業費補助　1件
その他		4,786,566	会計年度任用職員報酬ほか
合計		27,106,334	

3　除雪事業

（単位：円）

事　業　費	財　源　内　訳		
	国府支出金	地方債	一般財源
94,144,848	31,351,560	―	62,793,288

・事業内訳　（単位：円）

事　業　名	事　業　費	事　業　概　要
委　託　料	75,792,365	・除雪期間 〈山 間 部〉 12月 1日～3月 15日 ※日ヶ谷･世屋･成相寺･辛皮地区 〈準山間部〉 12月 1日～2月 28日 ※養老･日置地区 〈平 野 部〉 12月 15日～2月 28日 ※その他の地区 ・除雪路線延長　131.1km ・作業日数　28日間 ・除雪機械　62台出動
使用料及び賃借料	18,159,200	
そ　の　他	193,283	
合　　計	94,144,848	

4　道路新設改良事業

（単位：円）

事　業　費	財　源　内　訳（(　)は内R1繰越事業費）			
	国府支出金	地　方　債	そ　の　他	一般財源
(52,171,900) 107,184,486	(27,968,584) 48,837,973	(24,000,000) 53,700,000	―	(203,316) 4,646,513

・事業内訳　（単位：円）

事　業　名	施工場所	事業費 (　)はR1繰越事業費	事　業　概　要
工事請負費		(46,699,400) 89,402,900	繰越明許分　46,699,400円 令和２年度分　42,703,500円
中田橋関連 道路改良工事	里波見	(12,756,700) 12,756,700	工事延長　L=109.3m アスファルト舗装工、区画線工、 街渠工他　各一式
中田線（中田橋） 上部工架設工事 ［繰越明許分］	里波見	(6,213,900) 6,213,900	工事延長　L=16m 支承工、上部工架設工他　各一式
中田線（中田橋） 上部工架設工事 ［現年分］	里波見	15,000,000	部分払い
波路上司線 撥雲洞トンネル 付属設備工事	波路 上司	(1,241,900) 1,241,900	工事延長　L=126m 照明設備　一式
宮津中学校線 道路改良工事(1)	本町 小川	(6,516,400) 6,516,400	工事延長　L=71.3m 側溝工、集水桝工　各一式
宮津中学校線 道路改良工事(2)	小川	(5,316,300) 13,079,000	工事延長　L=94.6m ブロック積工、側溝工　各一式
宮津中学校線 支障物件解体工事	小川	(2,167,000) 2,167,000	支障物件解体撤去、撤去跡地整地　各一式
駅裏安智線１号橋他 橋梁保全工事	安智他	3,554,100	橋梁補修工　N=3橋
惣宮村線他集団移動 経路安全対策工事	市内 一円	(2,528,900) 2,528,900	工事延長　L=330m 薄層舗装工、区画線工、防護柵工他 各一式

大久保智源寺線 集団移動経路 安全対策工事	大久保	(9,958,300) 9,958,300	工事延長　L=119.8m 側溝工、集水桝工　各一式
脇狩場線 道路改良工事	新宮	1,196,800	工事延長　L=6m 擁壁工、側溝工　各一式
小田辛皮線 道路改良工事	小　田	15,189,900	【辺地対策事業】 工事延長　L=25m ブロック積工、落石防護柵工　各一式
委　託　費		(5,472,500) 16,777,200	繰越明許分　5,472,500円 令和２年度分　11,304,700円
中橋惣線他道路事業 に伴う建物調査	中ノ丁	1,595,000	建物調査（木造建物）N=１棟
橋梁定期点検業務	宮村他	9,253,200	橋梁定期点検　N=44橋
中田橋耐震部材 詳細設計業務	里波見	165,000	耐震部材照査　一式
浦館線測量設計業務	里波見	(5,472,500) 5,472,500	測量・設計業務　一式
特別単価調査	里波見	291,500	PC桁特別単価調査　一式
そ　の　他		1,004,386	需用費(消耗品・燃料) 使用料及び賃借料
合　計		(52,171,900) 107,184,486	繰越明許分　52,171,900円 令和２年度分　55,012,586円

５　交通安全施設整備事業　（単位：円）

事　業　費	財　源　内　訳			
	国府支出金	地　方　債	そ　の　他	一般財源
3,198,514	921,500	―	―	2,277,014

・事業内訳　（単位：円）

事　業　名	施工場所	事 業 費	事　業　概　要
修　繕　料	市内一円	1,843,654	小規模修繕
そ　の　他		1,354,860	需用費(電気料、消耗品)
合　計		3,198,514	

第２節　河川・砂防

１　河川管理事業　（単位：円）

事　業　費	財　源　内　訳（（　）は内R1繰越事業費）			
	国府支出金	地　方　債	そ　の　他	一般財源
(1,761,100) 13,566,405	(-) 3,361,280	(1,700,000) 8,900,000	―	(61,100) 1,305,125

・事業内訳　（単位：円）

事　業　名	施工場所	事 業 費 （）はR1繰越事業費	事　業　概　要

工 事 請 負 費		(1,761,100) 8,816,500	繰越明許分　　1,761,100円 令和２年度分　　7,055,400円
元普甲川 河川改修工事	小田	4,325,200	工事延長 L=140m 護床工　一式
大手川 河川改修工事	小田	880,000	工事延長 L=4m 護岸工　一式
惣助川他 河川改修工事	小寺	1,850,200	工事延長 L=10m 護岸工　一式
岡田川 河川改修工事	須津	(1,761,100) 1,761,100	工事延長 L=6m 護岸工　一式
委　託　料		675,000	大手川草刈業務
修　繕　料	市内一円	4,035,305	小規模修繕
そ　の　他		39,600	重機借上げ料
合　計		(1,761,100) 13,566,405	繰越明許分　　1,761,100円 令和２年度分　　11,805,305円

２　河川整備事業　　（単位：円）

事　業　費	財　源　内　訳（(　)は内R1繰越事業費）			
	国府支出金	地　方　債	そ　の　他	一般財源
(9,986,900) 56,458,285	－	(9,900,000) 56,300,000	－	(86,900) 158,285

・事業内訳　　（単位：円）

事　業　名	施工場所	事 業 費 (　)はR1繰越事業費	事　業　概　要
工 事 請 負 費		33,500,000	
滝馬川 河川整備工事	滝馬	33,500,000	前払金
委　託　料		(9,986,900) 22,556,600	繰越明許分　　9,986,900円 令和２年度分　　12,569,700円
滝馬川測量・ 設計業務委託	滝馬	(9,986,900) 10,877,900	河川測量　一式 詳細設計　一式
滝馬川用地測量他 業務委託	滝馬	6,640,700	用地測量　一式 詳細設計　一式
滝馬川地質調査 業務委託	滝馬	4,207,500	地質調査　一式
滝馬川河川整備に 伴う用地調査業務 委託	滝馬	830,500	用地調査　一式
公有財産購入費		401,685	
用地補償費	滝馬	401,685	地権者５名　５筆
合　計		(9,986,900) 56,458,285	繰越明許分　　9,986,900円 令和２年度分　　46,471,385円

3　急傾斜地崩壊対策事業

（単位：円）

事業名	施工場所	事業費	左の財源内訳			事業概要
			地方債	その他	一般財源	
急傾斜地崩壊対策事業負担金	小田宿野	1,805,000	1,200,000	180,000	425,000	工事費 事業費 9,028,900 円 市負担金 1,805,000 円 (9,028,900 円×20%) 地元分担金 180,000 円 (1,805,000 円×10%)
災害関連緊急土砂対策（急傾斜）事業負担金	小香河	6,529,000	5,800,000	652,000	77,000	工事費 事業費　65,297,932 円 市負担金 6,529,000 円 (65,297,932 円×10%) 地元分担金 652,000 円 (6,529,000 円×10%)
合　計		8,334,000	7,000,000	832,000	502,000	

第３節　都市下水路等

1　都市下水路管理事業

（単位：円）

事業費	財源内訳			
	国府支出金	地方債	その他	一般財源
10,610,480	2,943,600	－	－	7,666,880

・事業内訳

（単位：円）

事業名	施工場所	事業費	事業概要
工事請負費		6,339,300	
小川沈砂池他浚渫工事	小川他	871,200	小川・池ノ谷沈砂池浚渫　一式
天神沈砂池浚渫工事	喜多	781,000	天神沈砂池浚渫　一式
東堀川下水路整備工事	宮本	4,687,100	工事延長 L=60.3m 側溝工他　各一式
修繕料	市内一円	4,165,180	小規模修繕
負担金、補助及び交付金		106,000	雨水タンク購入費補助金　６件
合　計		10,610,480	

2　排水機場維持管理事業

（単位：円）

事業費	財源内訳		
	国府支出金	地方債	一般財源
6,021,609	－	－	6,021,609

・事業内訳　（単位：円）

事　業　名	事　業　費	事　業　概　要
委　託　料	4,791,160	
保守点検及び運転管理業務委託	4,609,000	保守点検、運転管理業務一式
定例業務委託	182,160	電気工作物保安管理業務一式
修　繕　料	70,400	始動用電磁弁交換ほか
そ　の　他	1,160,049	電気料、電話料ほか
合　計	6,021,609	

3　排水機場整備事業

（単位：円）

事　業　費	財　源　内　訳			
	国府支出金	地　方　債	そ の 他	一 般 財 源
7,458,000	－	－	－	7,458,000

・事業内訳　（単位：円）

事　業　名	施工場所	事 業 費	事　業　概　要
工 事 請 負 費		7,458,000	
浜町排水機場施設整備工事（その１）	浜町	4,158,000	除塵槽整備、浚渫工　各一式
浜町排水機場施設整備工事（その２）	浜町	3,300,000	真空ポンプ１号機　取換
合　計		7,458,000	

第４節　土地利用等

1　地籍調査事業

（単位：円）

事　業　費	財　源　内　訳		
	国府支出金	地　方　債	一 般 財 源
24,575,868	17,550,000	－	7,025,868

・事業内訳　（単位：円）

事　業　名	事　業　費	事　業　概　要
委　託　料	21,613,900	新規調査業務（由良Ⅲ0.16㎢） 境界復元業務（府中地区）
報　酬　等	2,001,480	会計年度任用職員報酬ほか
使用料及び賃借料	526,488	公用車リース料等
報　償　費	327,000	地籍調査実施推進委員現地調査謝礼等
そ　の　他	107,000	需用費ほか

合　　計	24,575,868	

2　法定外公共物（里道・水路等）の管理

（1）占用許可状況

	里　　道	水路・河川等	計	占 用 料
継続	64 件（26 件）	111 件（33 件）	175 件（59 件）	303,540 円
新規	5 件（ 1 件）	5 件（ 0 件）	10 件（ 1 件）	42,180 円
廃止	0 件（ 0 件）	1 件（ 1 件）	1 件（ 1 件）	－
差引	69 件（27 件）	115 件（32 件）	184 件（59 件）	345,720 円

（　）は無償件数　内数

（2）境界確定状況

里　　道	水路・河川等	計
7 件	4 件	11 件

第５節　災害復旧事業

1　公共土木施設災害復旧事業箇所

国庫補助災害	道　　路	河　　川
H30 年 災 害	1 路線　1 箇所	3 河川　5 箇所
7 月 豪 雨 災 害	1 路線　1 箇所	3 河川　5 箇所

2　公共土木施設災害復旧事業

（単位：円）

事　業　費	財　源　内　訳（(　)は内 R1 繰越事業費）			
	国府支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
(96,567,100) 96,567,100	(72,256,933) 72,256,933	(22,100,000) 22,100,000	－	(2,210,167) 2,210,167

・事業内訳（国庫補助災害）　（単位：円）

事　業　名	施工場所	事 業 費 (　)は R1 繰越事業費	事　業　概　要
工 事 請 負 費		(95,516,000) 95,516,000	繰越明許分　95,516,000 円
竹の本川 河川災害復旧工事	小田	(37,833,400) 37,833,400	工事延長　L=115.2m ブロック積工他　各一式
養老村役場朝妻村役場線 道路災害復旧工事	田原	(16,114,500) 16,114,500	全体事業費 26,614,500 円 前年度支出 10,500,000 円 工事延長　L=26m 大型ブロック積工他　各一式
一本松川 河川災害復旧工事	小田	(16,737,600) 16,737,600	工事延長　L=83.4m ブロック積工他　各一式

	大手川 河川災害復旧工事(その1)	小田	(24,830,500) 24,830,500	全体事業費 41,530,500 円 前年度支出 16,700,000 円 工事延長　L=167.2m ブロック積工他　　各一式
負担金、補助及び交付金		小田	(1,051,100) 1,051,100	大手川災害復旧工事に伴う 建物損傷負担　１式
合　　計			(96,567,100) 96,567,100	繰越明許分　　96,567,100 円

第12章　都市住宅課

第１節　都市計画

１　宮津市都市計画審議会

都市の健全な発展と秩序ある整備により、国土の均衡ある発展と公共の福祉の増進に寄与することを目的とした「都市計画」に関する審議組織として「宮津市都市計画審議会」を設置しているもの。

審議件数　0件

２　都市計画法の規定による許可及び届出

区　　分	件数
法第53法第１項の規定による許可（都市計画施設の区域内の建築の許可）	0件
法第65条第１項の規定による許可（認可を受けた都市計画事業地内の建築等の許可）	0件
法第58条の２第１項の規定による届出（地区計画区域内の建築等の届出）	0件
法第58条の２第２項の規定による届出（地区計画区域内の建築等の変更届出）	0件

３　都市計画事務

（１）　宮津市都市計画マスタープラン見直し業務

都市計画法第１８条の２第１項による宮津市の都市計画に関する基本的な方針を示す都市計画マスタープランの見直しを進めた。また、都市計画事業で整備した土地の調査結果に基づき、地図訂正、登記等を行った。

（単位：円）

事　　業　　費	財　　源　　内　　訳			
	国府支出金	地方債	その他	一般財源
（現年分）　727,165	52,100	―	―	675,065
（繰越分）　3,970,462	―	―	―	3,970,462
合　計　4,697,627	52,100	―	―	4,645,527

・事業内訳　（単位：円）

事　　業　　名	事　業　費	事　業　概　要
（現年分） 島崎公園周辺用地登記業務	403,700	地図訂正及び分筆登記
（現年分） 事務費	323,465	
（繰越分） 宮津市都市計画マスタープラン見直し業務	3,828,000	見直し案の作成及び策定委員会の開催支援
（繰越分） 事務費	142,462	
合　計	4,697,627	

（２）　宮津市都市計画マスタープラン策定委員会

宮津市都市計画マスタープランの見直しに関する必要な事項を協議する組織として「宮津市都市計画マスタープラン策定委員会」を設置しているもの。

開催状況　５回（概況、地域別の現況と地域特性、将来目標、全体構想、都市整備方針等）

４　駐車場法に関する届出

駐車場法の規定による届出受理件数　　１件

５　開発行為等

開発指導要綱に基づく指導

区　　分	開発面積 1,000 ㎡以上 3,000 ㎡未満の開発行為	開発面積3,000 ㎡以上の開発行為	中高層建築物の建築	計
事前協議件数	４件	０件	１件	５件
同意又は許可件数	４件	０件	１件	５件

第２節　景観

１　宮津市景観審議会

良好な景観形成に関する審議組織として「宮津市景観審議会」及び「宮津市景観デザイン委員会」を設置しているもの。

名　称	審議件数
宮津市景観審議会	０件
宮津市景観デザイン委員会	０件

２　景観法の規定による届出等

区　　分	件数
法第 16 条第１項の規定による届出（景観計画区域内の建築等の届出）	11 件
法第 16 条第２項の規定による届出（景観計画区域内の建築等の変更届出）	１ 件
法第 16 条第５項の規定による通知（国、地方公共団体が行う第１項の行為の通知）	０件

３　景観まちづくり

訪れたいまち、居心地のいいまちを目指し、街なみ景観形成に引き続き取り組んだ。

（１）景観まちづくり推進事業

宮津市まち景観形成協議会の活動に対し助成する事業であるが、新型コロナウィルス感染症の影響を考慮し、事業実施を見送った。

（２）界隈景観まちづくり協定

締結時期	協定名称
H26.８	文珠メソッド
H27.８	大垣界隈景観まちづくり協定
H28.６	溝尻界隈景観まちづくり協定

（３）街なみ修景助成事業

魅力ある街なみ景観を形成するため、文珠地区、大垣地区及び溝尻地区で締結され、認定を行った「界隈景観まちづくり協定」に基づき、修景整備される民間建物について、その費用に対し支援するものであるが、新型コロナウィルス感染症の影響により、事業実施が見送られた。

・修景支援活用状況

年　度	文珠地区 （協定者：99 人）	大垣地区 （協定者：47 人）	溝尻地区 （協定者：70 人）	計
平成 26 年度	12 件	―	―	12 件
平成 27 年度	12 件	1 件	―	13 件
平成 28 年度	11 件	2 件	3 件	16 件
平成 29 年度	3 件	1 件	1 件	5 件
平成 30 年度	1 件	0 件	3 件	4 件
令和元年度	1 件	1 件	1 件	3 件
令和２年度	―	―	―	―
合計	40 件	5 件	8 件	53 件

第３節　公園

公園管理

（１）宮津運動公園

ア　指定管理者制度による管理運営

指定管理者：公益財団法人宮津市民実践活動センター

指 定 管 理 料	管　理　経　費	利　用　料　金
10,416,235円	11,220,343円	804,108円

イ　利用状況

区　　分	開場日数	利用日数	利用日数／開場日数	件　数	人　数
	日	日	%	件	人
宮津市民球場	205	46	22.4	48	4,313
宮津市民グラウンド	277	48	17.3	51	5,200
宮津市民第１テニスコート	286	127	44.4	198	1,306
宮津市民第２テニスコート	277	1	0.4	1	2
合　　計	―	―	―	298	10,821

ウ　利用料金収納状況

区　　分		件　数	利　用　料　金
		件	円
施設	宮津市民球場	47	371,300
	宮津市民グラウンド	52	131,466

	宮津市民第１テニスコート	179	162,344
	宮津市民第２テニスコート	1	210
	小　　計	279	665,320
設備	宮津市民グラウンド夜間照明	4	18,400
	宮津市民テニスコート夜間照明	12	22,880
	付属設備	55	97,508
	小　　計	71	138,788
合　　計		350	804,108

エ　利用区分

区　　分	件　数	人　数
児童・生徒	件 58	人 4,745
一　　般	240	6,076
合　　計	298	10,821

（２）府中公園

利用状況

区　　分		件　数	利用人数	使用料
施設	テニスコート	件 0	人 0	円 0
	小　　計	0	0	0
設備	のびのび広場夜間照明	20	―	54,000
	テニスコート夜間照明	―	―	―
	自由広場夜間照明	―	―	―
	小　　計	20	―	54,000
合　　計		20	0	54,000

（３）西宮津公園

利用状況

区　　分	件　数	利用人数	使　用　料
ゲートボール場(屋根付き)	134 件	1,430 人	84,120 円

第４節　土地利用等

１　国土利用計画法の規定による土地取引の届出・処理状況

区　分	届出照会件　数	内　訳			遊休土地調査件数	無届調査件　数
		不勧告	取下	無届処理		
5,000 ㎡以上	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件

2　公有地の拡大の推進に関する法律の規定による届出等

区　　分	件数
法第４条第１項の規定による届出	０件
法第５条第１項の規定による買取り希望の申出	０件

第５節　住宅

1　市営住宅等の管理戸数

（単位：戸）

区　　分			令和元年度末 管理戸数	令和２年度中 増減戸数	令和２年度末 管理戸数
公営住宅	旧第１種	木　　造	19	0	19
		準耐火構造	111	0	111
		耐火構造	20	0	20
	旧第２種	木　　造	42	0	42
		準耐火構造	99	0	99
		耐火構造	12	0	12
	新　　法	木　　造	4	0	4
		準耐火構造	－	－	－
		耐火構造	50	35	85
その他住宅		木　　造	47	△2	45
		準耐火構造	8	0	8
		耐火構造	52	0	52
合　　計			464	33	497

※老朽化によりその他住宅２戸を除却

2　市営住宅入居者の募集状況と入居戸数の状況

公告年月日	公募団地	募集戸数（件）	入居申込（件）	入居戸数（戸）	備　　考
R2. 4. 20	夕ヶ丘団地	12	6	6	
	宮村上団地	3	6	3	
	鳥が尾団地	2	0	1	第２希望
R2. 4. 20	みやづ城東タウン	2	0	0	
	宮村団地	1	0	0	
R2. 6. 19	夕ヶ丘団地	6	3	2	
R2. 7. 20 (随時募集)	鳥が尾団地	1	0	0	
	みやづ城東タウン	2	1	1	
	宮村団地	1	1	1	
R2. 10. 20	夕ヶ丘団地	4	3	3	
	東波路団地	2	0	0	

	宮村上団地	1	5	1	
	鳥が尾団地	1	0	1	第２希望
R3. 1. 20	みやづ城東タウン	2	1	1	
R3. 2. 19	夕ヶ丘団地	2	4	－	入居決定はR3.4月
	東波路団地	3	0	－	
	宮村上団地	1	0	－	
	鳥が尾団地	3	0	－	
合　　計		49	30	20	

３　市営住宅使用料

（１）収納状況(駐車場使用料含む)

区　分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率	
					Ｒ２年度	Ｒ元年度
現年度分	円 52,733,301	円 50,945,781	円 0	円 1,787,520	% 96.6	% 94.6
滞納繰越分	19,952,986	1,348,420	0	18,604,566	6.8	6.5
合　　計	72,686,287	52,294,201	0	20,392,086	71.9	70.6

（２）減免の状況

人　員	減免金額
153 人	14,726,089 円

４　市営住宅管理事業（みやづ城東タウン除く）

（単位：円）

区　　分	事業費	財源内訳			事業概要
		国府支出金	地方債	その他	
管理経費	8,053,102	2,557,500	―	5,495,602	修繕料　　5,115,231 円 保守委託料ほか 2,937,871 円
管理経費	1,073,600	―	―	1,073,600	夕ヶ丘団地保守委託料 （受水槽、消防用設備、ＥＶ）
工事費	2,860,000	―	―	2,860,000	小寺団地２戸解体撤去
合　　計	11,986,702	2,557,500	―	9,429,202	

５　定住促進住宅管理事業（みやづ城東タウン）

（単位：円）

区　　分	事業費	財源内訳			事業概要
		国府支出金	地方債	その他	
土地賃借料	3,176,284	―	―	3,176,284	7,890.26 ㎡
管 理 経 費	2,576,898	1,128,500	―	1,448,398	修繕料　　2,257,898 円 保守委託料ほか 319,000 円
合　　計	5,753,182	1,128,500	―	4,624,682	

６　市営住宅環境整備事業

（単位：円）

事　業　名	事　業　費	財　源　内　訳			事業概要
		国府支出金	地　方　債	一般財源	
夕ヶ丘団地建替事業（現 年 分）	150,218,415	43,534,114	106,200,000	484,301	・市営住宅建替工事 ・周辺道路改良工事ほか
（繰越明許）	328,585,280	130,940,000	197,600,000	45,280	
合　　計	478,803,695	174,474,114	303,800,000	529,581	

７　建　築

（１）確認申請

建築基準法第６条第１項の規定による確認申請に必要な事前協議件数　　71 件

（２）木造住宅の耐震化促進事業

（単位：円）

事　業　名	事 業 費	財　源　内　訳			事業概要
		国府支出金	地方債	一般財源	
木造住宅耐震診断事業	550,000	400,000	―	150,000	耐震診断　　10 件
木造住宅耐震改修助成事業	2,800,000	1,980,000	―	820,000	耐震改修助成等 本格改修　　1 件 簡易改修　　3 件
合　　計	3,350,000	2,380,000	―	970,000	

第13章　上下水道課

第１節　水道

１　給水・水質の状況

（１）施設数・人口・普及率　　（令和３年３月31日現在）

施　設　数	総 人 口 (A)	給 水 人 口 (B)	普 及 率 (B) / (A)
28箇所	17,213人	17,210人	99.98%

・内　訳

区　　分	水道事業	その他給水施　　設	合　　計
施 設 数	25箇所	3箇所	28箇所
給水人口	17,191人	19人	17,210人

（２）量水器口径別設置数の状況　　（単位：個）

口径／項目	13㍉	20㍉	25㍉	30㍉	40㍉	50㍉	75㍉	100㍉	合計
前年度末設置数	8,057	1,319	401	7	115	62	17	1	9,979
新規加入設置数	47	9	9	0	0	0	0	0	65
既設水道開栓数	367	152	20	0	5	1	1	0	546
既設水道閉栓数	518	138	23	1	7	3	1	0	691
年度末設置数	7,953	1,342	407	6	113	60	17	1	9,899

（３）配水量の状況分析

年　間　配　水　量	2,750,822㎥
年　間　有　収　水　量	2,296,494㎥
１日平均有収水量	6,292㎥
１人１日平均有収水量	366ℓ
１日最大配水量	9,855㎥
有　　収　　率	83.48%

（４）水質検査

水質検査は、水道法に基づく水質検査計画を策定し、水道事業25施設において実施しており、その結果はすべて水質基準に適合した水道水であった。また、水質検査の透明性を確保するため、水質検査計画と水質検査結果の公表を行った。

	種類／項目	毎日検査	毎月検査	3ヶ月検査	全項目検査
法定検査	検査項目数	3項目	9項目	13項目 (※：21項目)	原水：39項目 浄水：51項目
	箇　　所	浄水：27箇所	浄水：27箇所	浄水：27箇所	原水：41箇所 浄水：27箇所
	時　　期	毎日	毎月	4、7、10、1月	7月
独自検査	種類／項目	水質管理目標設定項目検査		指標菌検査	ｸﾘﾌﾟﾄｽﾎﾟﾘｼﾞｳﾑ等検査
	検査項目数	原水：18項目 浄水：　7項目	農薬類 原水：16項目	2項目	―
	箇　　所	1河川(大手川)	1河川(世屋川)	原水：41検体	原水：6箇所
	時　　期	9月		4、7、10、1月	9月

※　旧簡易水道施設、旧飲料水供給施設、旧簡易給水施設

2　経営概況

水道使用料金については、令和2年10月請求分から平均33%の増額改定を行ったが、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、令和2年10月請求分から12月請求分までの間、水道使用料金の改定に伴う増額分の減免を実施した。この減免相当額については、一般会計繰入金により補てんした。

（1）　決算状況

ア　収益的収支・資本的収支　　（単位：円）

収益的収支			資本的収支		
収　入	支　出	差　引	収　入	支　出	差　引
661,676,658	572,549,389	89,127,269	176,587,000	454,018,119	△277,431,119

※　消費税及び地方消費税込みの金額

※　資本的収支不足額は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び損益勘定留保資金で補てん

イ　損益計算　　（単位：円）

経常収支			特別損失	純利益
収　益	費　用	経常損益		
619,776,344	549,224,300	70,552,044	29,819	70,522,225

前年度繰越利益剰余金	その他未処分利益剰余金変動額	当年度末未処分利益剰余金
8,466,765	0	78,988,990

※　消費税及び地方消費税抜きの金額

（２）経営・財務分析

区　　分	算　出　方　法	数　値
総 収 支 比 率	総　収　益 総　費　用	112.8　％
営 業 収 支 比 率	営業収益－受託工事収益 営業費用－受託工事費	84.9　％
供給単価(税抜)	給　水　収　益 年間総有収水量	182.10　円/㎥
給水原価(税抜)	経常費用－受託工事費－材料売却原価－長期前受金戻入 年間総有収水量	209.25　円/㎥

（３）水道使用料の収納状況　　（上段：件数(件)　下段：金額(円)）

区　分	調　定	収　入	徴収停止等	未　収	収納率 (%)
現年度	(122,965) 459,917,969	(112,301) 417,178,326	(－) －	(10,664) 42,739,643	90.71
滞　納 繰　越	(14,831) 61,106,991	(11,234) 36,028,361	(106) 171,270	(3,491) 24,907,360	58.96
合　計	(137,796) 521,024,960	(123,535) 453,206,687	(106) 171,270	(14,155) 67,647,003	86.98

（４）企業債・地方債の借入状況　　（単位：円）

令和元年度末借入残高	令和２年度借入額	令和２年度償還額	令和２年度末借入残高
4,027,418,192	162,400,000	218,715,531	3,971,102,661

３　水道工務

（１）給水装置工事の承認件数　　（単位：件）

新　　設	全面改造	一部改造 (修繕)	撤　　去	合　　計
63	43	45	7	158

（２）配水管等の布設状況

令和２年度末　導送配水管総延長				石　綿　管 布設替延長	石綿管残存状況	
導水管	送水管	配水管	合計		残存延長	残存率
km	km	km	km	km	km	%
17.50	6.07	183.35	206.92	0.02	0	0

4　水道施設建設改良事業の状況

（1）事業費と財源内訳　　（単位：円）

事　業　費	財　源　内　訳		
	国府支出金	地　方　債	そ　の　他
235,302,588	2,182,000	162,400,000	70,720,588

・事業内訳　　（単位：円）

事　業　名	施工場所	事　業　費	事　業　概　要
【拡張改良事業】			
送水管布設工事 ＜繰越事業＞	里波見	7,370,000	PEφ75　L= 49.2m PEφ50　L=123.0m
配水管布設替工事 ＜繰越事業＞	小田宿野	36,441,900	DIP-GXφ100　L=955.5m 給水管工　8箇所
府道舞鶴宮津線改良に伴う 配水管布設工事 ＜繰越事業＞	皆原	6,576,900	DIP-GXφ100　L=194.1m
府道栗田半島線災害復旧に伴う 支障配水管移設工事	獅子	1,905,200	DIP-Kφ150　L=22.5m
配水管布設替工事	外側 安智	3,864,300	DIP-GXφ100　L=24.4m 給水管工　2箇所
仕切弁設置工事	由良脇	792,000	不断水仕切弁設置工 VPφ100　1箇所
配水管布設替工事	鳥が尾	26,348,300	DIP-GXφ100　L=225.5m DIP-GXφ 75　L=155.2m 給水管工　30箇所
配水管布設替工事	馬場先	8,441,400	DIP-GXφ150　L=94.2m
波路加圧ポンプ制御盤改修工事	波路	1,298,000	インバーター取替　2台 シーケンサー本体取替　1台 ポンプ制御システム作成　1式
配水流量計更新工事	獅子崎	3,237,300	配水流量計更新工事 電磁流量計100A　1式
国道178号改修に伴う配水管移設工事	里波見	503,800	HIVPφ25　L= 32.0m 給水管工　3箇所
【浄水場整備事業】			

上宮津浄水場改修工事（その１） ＜繰越事業＞	小田	98,208,000	操作室改修工　１式 取水施設耐震補強工　１式 沈砂池耐震補強工　１式　ほか
上世屋浄水場管理道改良工事	上世屋	605,000	側溝設置工　１式
滝馬浄水場浄水濁度計更新工事	滝馬	4,926,900	浄水濁度計設置工　１式
工　事　費　計　(A)		200,519,000	
上宮津浄水場改修工事（その１） 施工監理業務委託 ＜繰越事業＞	小田	4,620,000	施工管理業務　１式
委　託　費　計　(B)		4,620,000	
資　産　購　入　費　(C)		2,980,487	量水器購入 機械及び備品購入 車両購入
リース債務支払　(D)		4,636,652	
他会計負担金　(E)		4,680,069	
事　務　費　(F)		17,866,380	
合　　計 (A)+(B)+(C)+(D)+(E)+(F)		235,302,588	

５　水道事業に係る主な委託業務の状況　　（単位：円）

費　目	委 託 業 務 名	委託金額	委 託 業 務 の 内 容
原水及び浄水費	ろ過池砂削り取り等業務	10,682,380	浄水場ろ過池の砂削り取り等
	ろ過砂補充業務	7,571,300	浄水場ろ過池の砂補充
	浄水場管理業務	22,251,680	浄水場の運転管理等
	水質検査業務	8,250,000	原水及び浄水の水質検査
	井戸孔内洗浄業務	5,993,900	取水用井戸の洗浄

配水及び給水費	量水器取替業務	2,704,141	量水器（水道メーター）の取替
総係費	水道事業窓口業務等	30,096,000	窓口、開閉栓、検針、調定、収納に係る業務等　※本年度から実施

第２節　下　水　道

１　整備及び水洗化状況

（１）　面積整備率・人口普及率の状況

区　分	面　積　整　備　率			人　口　普　及　率		
	計画面積	整備面積	整備率	行政人口	処理人口	普及率
令和２年度末の状況	502.7ha	473.1ha	94.1%	17,213 人	12,395 人	72.0%

※令和２年度　国分の一部、宮村の一部を供用開始

（２）処理水量等の状況分析

年　間　総　処　理　水　量	1,295,258 ㎥
年　間　有　収　水　量	1,279,313 ㎥
１　日　平　均　有　収　水　量	3,505 ㎥
１　人　１　日　平　均　有　収　水　量	334ℓ
有　　収　　率	98.77%

（３）水洗化促進対策

宮津市に住所を有し 65 歳以上の者で構成される世帯を対象として、供用開始から 3 年以内に下水道に接続するための排水設備工事を行った者に対し、10 万円/件を限度とした高齢者世帯排水設備整備費補助金を交付した。

補助限度額	交付件数	補助金交付総額
10 万円/件	13 件	1,300,000 円

（４）水洗化の状況

区　　分	宮津・上宮津	栗　　田	須津･文珠	府　　中	計
令和２年度排水設備工事件数	60	1	9	52	122
令和２年度末水洗化世帯	3,884	132	512	262	4,790
令和２年度末水洗化率	90.8%	98.6%	86.8%	46.0%	84.7%

２　経営概況

宮津湾流域関連公共下水道については、令和元年度末を以って下水道事業特別会計を廃止し、本年度から公営企業会計を適用した下水道事業会計として事業運営を行った。

（１） 決算状況

ア 収益的収支・資本的収支 （単位：円）

収益的収支			資本的収支		
収入	支出	差引	収入	支出	差引
898,158,095	884,527,114	13,630,981	579,261,689	878,882,030	△299,620,341

※ 消費税及び地方消費税込みの金額

※ 資本的収支不足額は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び損益勘定留保資金で補てん

イ 損益計算 （単位：円）

経常収支			特別利益	特別損失	純利益
収益	費用	経常損益			
857,024,402	862,987,603	△5,963,201	15,708,640	3,477,584	6,267,855
前年度繰越利益剰余金		その他未処分利益剰余金変動額		当年度末未処理欠損金	
0		△999,088,482		△992,820,627	

※ 消費税及び地方消費税抜きの金額

（２）経営・財務分析

区分	算出方法	数値
総収支比率	総収益 / 総費用	100.7 %
営業収支比率	営業収益－受託工事収益 / 営業費用－受託工事費	32.7 %
使用料単価(税抜)	使用料収益 / 年間総有収水量	187.27 円/㎥

（３）下水道使用料の収納状況 （上段：件数(件) 下段：金額(円)）

区分	調定	収入	不納欠損処分	未収	収納率(%)
現年度	(60,994) 263,503,539	(55,582) 243,254,982	(－) －	(5,412) 20,248,557	92.32
滞納繰越	(7,235) 32,261,700	(5,466) 24,593,593	(101) 192,583	(1,668) 7,475,524	76.23
合計	(68,229) 295,765,239	(61,048) 267,848,575	(101) 192,583	(7,080) 27,724,081	90.56

（４）企業債・地方債の借入状況 （単位：円）

令和元年度末借入残高	令和２年度借入額	令和２年度償還額	令和２年度末借入残高
9,592,060,618	488,500,000	717,765,049	9,362,795,569

3　受益者負担金の賦課等･収納状況

（1）賦課等の状況

区　　分		件数(件)	面　積（㎡）	金　　額（円）
対象区域（賦課）	今 年 度 分	389	71,195.21	28,477,140
	2年度末合計	14,776	3,245,458.71	1,297,735,340
減　　免	今 年 度 分	20	3,345.78	1,476,560
	2年度末合計	3,314	787,428.88	294,595,950
猶　　予	今 年 度 分	87	14,428.59	5,771,410
	2年度末合計	2,467	732,847.50	293,118,990
徴収対象	今 年 度 分	282	53,420.84	21,229,170
	2年度末合計	8,995	1,725,182.33	710,020,400

2）収納状況　　（上段：件数(件)　下段：金額(円)）

区　分	調　定	収　入	不納欠損処分	未　収	収納率(%)
現年度	(1,910) 23,465,300	(1,855) 22,229,910	(－) －	(55) 1,235,390	97.74
滞　納 繰　越	(497) 4,914,630	(227) 2,368,431	(125) 1,370,030	(145) 1,176,169	48.19
合　計	(2,407) 28,379,930	(2,082) 24,598,341	(125) 1,370,030	(200) 2,411,559	86.68

4　宮津湾流域関連宮津市公共下水道事業

（1）事業費と財源内訳　　（単位：円）

事　　業　　費	財　　源　　内　　訳		
	国府支出金	地　方　債	そ　の　他
115,379,663	33,247,320	71,800,000	10,332,343

・事業内訳　　（単位：円）

事　業　名	施工場所	事　業　費	事　業　概　要
文珠第１処理分区管渠整備工事 ＜繰越事業＞	文珠	4,923,600	PEφ50　L= 46.8m 人孔工　1基
文珠第１処理分区マンホールポンプ設備工事 ＜繰越事業＞	文珠	5,160,100	汚水ポンプφ50　N= 2台 電気設備　1式
府中第１処理分区関連舗装工事（その１） ＜繰越事業＞	江尻・難波野	16,382,300	アスファルト舗装工 A= 2,262.8㎡
府中第１処理分区関連舗装工事（その２） ＜繰越事業＞	江尻・難波野	18,396,400	アスファルト舗装工 A= 1,568.6㎡
府中第１処理分区関連舗装工事（その３） ＜繰越事業＞	難波野	15,853,200	アスファルト舗装工 A= 2,860.7㎡
府中第１処理分区関連舗装工事（その４） ＜繰越事業＞	江尻・難波野	14,323,100	アスファルト舗装工 A= 2,502.5㎡
府中第１処理分区関連舗装工事（その５） ＜繰越事業＞	江尻	9,739,900	アスファルト舗装工 A= 1,737.1㎡
府中第１処理分区管渠整備工事	国分	8,845,100	PRPφ150　L= 59.9m 人孔工　4基 取付管及びます工　6箇所
府中第１処理分区マンホール防食被覆工事	中野	660,000	既設人孔防食被覆工　1箇所
宮津第６処理分区管渠整備工事	宮村	3,732,300	VUφ150　L= 50.0m 人孔工　N= 1基 取付管及びます工　1箇所
府中第１処理分区関連舗装工事（その５）	江尻	4,900,000	アスファルト舗装工 A= 873.8㎡
公共汚水桝設置工事	下水区域内	3,035,373	公共汚水桝設置工　14箇所
工　事　費　計　(A)		105,951,373	
負　担　金　(B)		45,737,318	宮津湾流域下水道建設負担金
事　務　費　(C)		9,428,290	
合　　計 (A)+(B)+(C)		161,116,981	

５　京都府宮津湾流域下水道事業

（単位：円）

事業名	負担金	左の財源内訳	
		地方債	その他
宮津湾流域下水道維持管理負担金	273,168,333	0	273,168,333

６　下水道事業に係る主な委託業務の状況

（単位：円）

費　目	委託業務名	委託金額	委託業務の内容
管渠費	管渠清掃・点検業務	2,270,400	下水道管渠の清掃及び点検
ポンプ場費	マンホールポンプ清掃業務	466,400	マンホールポンプ清掃
	マンホールポンプ設備維持管理業務委託	2,575,650	マンホールポンプの点検 ※臨時点検分を含む
総係費	公共下水道使用料徴収事務	12,372,727	公共下水道使用料に係る賦課及び収納業務

第３節　浄化槽

１　浄化槽補助事業

（１）浄化槽設置費補助金

下水道事業計画区域以外の区域において、専用住宅及び専用住宅以外の事業所に浄化槽を設置する者に対し浄化槽設置費補助金を交付した。

人槽区分	基数	補助金額	左の内訳					
			専用住宅（市内業者施工）		専用住宅（市外業者施工）		事業所等	
			基数	補助金額	基数	補助金額	基数	補助金額
	基	円	基	円	基	円	基	円
5人槽	19	8,898,000	5	3,085,000	5	2,645,000	9	3,168,000
6～7人槽	6	4,191,000	4	3,088,000	1	662,000	1	441,000
8～10人槽	3	1,764,000	0	0	0	0	3	1,764,000
11～20人槽	0	0	0	0	0	0	0	0
21～30人槽	0	0	0	0	0	0	0	0
31～50人槽	0	0	0	0	0	0	0	0
51人槽～	0	0	0	0	0	0	0	0
合　計	28	14,853,000	9	6,173,000	6	3,307,000	13	5,373,000

（２）高齢者世帯排水設備整備費補助金

宮津市に住所を有し65歳以上の者で構成される世帯に対し、補助金を交付した。

補助限度額	交付件数	補助金交付総額
10万円 ／ 件	2件	200,000円

（３）浄化槽維持管理費補助金

浄化槽を適正に管理する者に対し、補助金を交付した。

人槽区分	基　数	補助金額
5～10人槽	374基	7,480,000円

２　浄化槽清掃業の許可状況

浄化槽法第35条第1項の規定による浄化槽清掃業の許可を行った。

名　　称	代　表　者	住　　所
（株）エルバイイー	島　田　政　則	宮津市字獅子崎108番地の29
木　谷　清　掃　社	木　谷　恵　美	宮津市字川向1416番地
（株）鶴賀清掃社	富　田　正　浩	宮津市字須津1974番地
トミタ環境（株）	城　山　恵　二	宮津市字波路826番地

第４節　新し尿処理

宮津市し尿処理施設の更新（下水道希釈投入施設）を進めるにあたり、引き続き地方共同法人 日本下水道事業団に基本設計を委託した。

業務名	委　託　先	委託金額
宮津市新し尿処理施設（仮称）の実施設計（基本設計）の作成業務	地方共同法人 日本下水道事業団	3,179,000円

第14章　会計課

宮津市会計課設置規則(昭和60年規則第6号)第3条の規定に基づき、現金・有価証券の出納保管、収入・支出命令の審査、支出負担行為の確認及び決算調製等を行った。

1　歳計現金及び基金

歳計現金及び基金に属する現金の出納及び保管を行った。

（1）歳計現金の運用状況

歳計現金について、支払いまでに余裕のある間、資金を定期預金等で運用した。

金融商品	運用回数	延運用金額	延運用日数
定期預金	1回	6.0億円	34日
譲渡性預金	3回	10.0億円	48日
計	4回	16.0億円	82日

2　歳入歳出外現金

宮津市財務規則第171条の規定に基づき、保管金等の区分により出納及び保管を行った。

3　指定金融機関等の検査

地方自治法施行令第168条の4の規定に基づき、指定金融機関等の検査を行った。

実施日	金融機関
令和3年2月19日	(株)京都銀行宮津支店・京都北都信用金庫本店・京都農業協同組合宮津支店

第15章　学校教育課

第１節　管理運営

１　教育委員会教育委員

教育長職務代理者　　速石直美（9月30日まで）
　　伊藤　正（10月１日から）

教　育　委　員　　伊藤　正、田崎浩二、尾﨑里花子、藤井陽子

２　委員会の審議状況

会　　議	開 催 日	主　　な　　内　　容
第 6 回定例会	R2. 4.24	令和２年度宮津市立小学校及び中学校の校務分掌に係る主任等の承認についてほか
第 7 回定例会	R2. 5.26	宮津市立公民館条例の一部改正についてほか
第 8 回定例会	R2. 6.19	令和２年度宮津市一般会計補正予算（第５号）（教育委員会関係分）についてほか
第 9 回定例会	R2. 7.20	令和２年度宮津市一般会計補正予算（第６号）（教育委員会関係分）についてほか
第 10 回定例会	R2. 8.24	令和３年度宮津市立小学校使用教科用図書の採択についてほか
第 11 回定例会	R2. 9.24	宮津市小学校及び中学校に勤務する府費負担教職員の自己啓発等休業取扱要領について
第 12 回臨時会	R2.10. 1	新教育委員についてほか
第 13 回定例会	R2.10.26	宮津市立公民館条例の一部を改正する条例の施行期日を定める規則の制定について
第 14 回定例会	R2.11.24	用途廃止に伴う財産の引継ぎについてほか
第 15 回定例会	R2.12.18	宮津市教育委員会事務事業点検評価についてほか
第 1 回定例会	R3. 1.26	宮津市教育委員会事務局職員の任免についてほか
第 2 回定例会	R3. 2.18	令和３年度宮津市一般会計予算（第１号）（教育委員会関係分）についてほか
第 3 回臨時会	R3. 2.26	宮津市立小中学校の校長及び教頭の任免内申について
第 4 回臨時会	R3. 3. 9	宮津市立小中学校の教職員（一般職）の任免内申についてほか
第 5 回定例会	R3. 3.26	重要文化財旧三上家住宅条例施行規則の一部を改正する規則についてほか

３　宮津市総合教育会議

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第1条の4第1項の規定に基づき、宮津市総合教育会議を開催した。

［宮津市総合教育会議メンバー：市長、教育長、教育長職務代理者、教育委員］

会　　議	開 催 日	主　　な　　内　　容
第１回	R３．１．26	次期「宮津市教育大綱・教育振興計画」の策定について ・令和元年度教育委員会事務事業点検評価について ・宮津市総合計画中間案について ・宮津市教育大綱・教育振興計画の骨子について
第２回	R３．２．15	次期「宮津市教育大綱・教育基本計画」の策定について ・宮津市教育大綱・教育基本計画の中間案について

第３回	Ｒ３．３．26	次期「宮津市教育大綱・教育振興計画」の策定について ・宮津市教育大綱・教育振興計画中間案に対するパブリックコメントの実施結果について ・宮津市教育大綱・教育振興計画の最終案について

第２節　学校教育

１　児童生徒数（令和２年度学校基本調査）

（１）幼稚園　　（単位：人）

区　分	３歳児	４歳児	５歳児	計
宮津幼稚園	3	7	11	21
栗田幼稚園	1	8	3	12
由良幼稚園	（平成25年４月１日付けで休園中）			
計	4 (15)	15 (13)	14 (20)	33 (48)

（２）預かり保育　　（単位：人日）

区　分	３歳児	４歳児	５歳児	計
宮津幼稚園	124	401	1,167	1,692
栗田幼稚園	99	121	224	444
由良幼稚園	（平成25年４月１日付けで休園中）			
計	223 (231)	522 (959)	1,391 (953)	2,136 (2,143)

（３）小学校　　（単位：人）

区　分	通常学級							特別支援学級							合計
	１年	２年	３年	４年	５年	６年	計	１年	２年	３年	４年	５年	６年	計	
宮津小学校	59	74	72	82	67	74	428	－	－	1	4	2	2	9	437
栗田小学校	13	16	6	11	11	17	74	－	2	－	1	1	－	4	78
吉津小学校	12	6	10	7	8	7	50	－	1	1	－	1	1	4	54
府中小学校	10	6	13	12	12	9	62	－	4	－	－	－	－	4	66
日置小学校	4	4	4	5	4	4	25	1	－	－	－	－	－	1	26
養老小学校	3	2	5	7	4	6	27	－	－	1	－	－	－	1	28
計	101 (106)	108 (108)	110 (122)	124 (108)	106 (115)	117 (129)	666 (688)	1 (6)	7 (3)	3 (5)	5 (3)	4 (3)	3 (8)	23 (28)	689 (716)

（４）中学校　　（単位：人）

区　分	通常学級				特別支援学級				合計
	１年	２年	３年	計	１年	２年	３年	計	
宮津中学校	82	79	78	239	4	3	1	8	247
栗田中学校	17	20	23	60	－	－	－	－	60
計	99 (96)	99 (100)	101 (96)	299 (292)	4 (3)	3 (1)	1 (5)	8 (9)	307 (301)

※各表中下段（　）は、前年度の人数

２　幼稚園保育料等収納状況

（１）保育料　　（単位:円）

区　分	調　定　額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額
現　年　分	0 (1,534,250)	0 (1,534,250)	－ (　－　)	0 (0)

滞納繰越分	1,192,377 (1,192,377)	0 (0)	ー (ー)	1,192,377 (1,192,377)
計	1,192,377 (2,726,627)	0 (1,534,250)	ー (ー)	1,192,377 (1,192,377)

（２）預かり保育料　　（単位:円）

区　分	調　定　額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
現年分	26,550 (461,250)	26,550 (461,250)	ー (ー)	0 (0)
計	26,550 (461,250)	26,550 (461,250)	ー (ー)	0 (0)

※各表中下段（　）は、前年度の保育料。令和元年 10 月より幼児教育・保育の無償化開始

３　教材教具充実状況

（単位:円）

小学校					中学校				
区　分		金　額		国庫補助金	区　分		金　額		国庫補助金
教材備品	6 校	5,425,194		ー	教材備品	2 校	3,336,128		ー
理科教材等備品	内訳	理科	算数	291,000	理科教材等備品	内訳	理科	数学	316,000
	宮　津	351,890	0			宮　津	567,710	0	
	栗　田	0	25,520			栗　田	119,350	0	
	吉　津	222,530	0						
	府　中	0	0						
	日　置	24,420	0						
	養　老	0	28,600						
	小　計	598,840	54,120			小　計	687,060	0	
計		6,078,154 (4,647,605)		291,000 (360,000)	計		4,023,188 (2,130,805)		316,000 (377,000)

※表中下段（　）は、前年度の金額

４　就学援助費

経済的理由等によって、就学困難と認められる児童生徒の保護者に対して、必要な援助を行った。また、令和元年度から卒業アルバム代を新たに支給品目に追加した。なお、準要保護世帯に係る就学援助費について、平成 28 年度から支給割合を国単価の 90%から 100%に引き上げるとともに、平成 31 年 4 月の小・中学校入学予定者から新入学児童生徒学用品費の入学前支給を行っている。

区　分		小学校			中学校		
		人員	金　額	国庫補助金	人員	金　額	国庫補助金
要・準要保護就学援助費	新入学学用品費	2 人	102,120 円	円	-人	-円	円
	学用品費	182	2,103,084		102	2,292,870	
	体育実技用具費	-	-		26	198,900	
	修学旅行費	32	491,411		25	1,016,975	
	校外活動費（宿泊を伴うもの）	-	-		-	-	
	校外活動費（宿泊を伴わないもの）	182	291,200	0	102	235,620	0
	通学用品費	157	356,390		71	218,900	
	給食費	183	8,209,504		102	4,850,424	
	クラブ活動費	8	730		98	1,264,511	
	PTA 会費	143	324,400		89	208,200	
	生徒会費	-	-		102	47,260	
	医療費・通院費	5	2,200		3	600	

	卒業アルバム代	23	189,000		23	196,100	
	新入学学用品費（入学前支給）	22	1,123,320		26	1,560,000	
	小　　計	939[206]	13,193,359	0	769[128]	12,090,360	0
特別支援教育就学奨励費	新入学学用品費	－	－	94,000	1	14,966	50,000
	学用品費等	6	25,367		2	7,448	
	体育実技用具費	－	－		1	3,825	
	修学旅行費	1	8,049		－	－	
	校外活動費（宿泊を伴うもの）	－	－		－	－	
	校外活動費（宿泊を伴わないもの）	－	－		－	－	
	給食費	6	137,625		3	73,805	
	通級費	8	17,520		－	－	
	小　　計	21［6］	188,561	94,000	7［3］	100,044	50,000
合　　計		960[212]	13,381,920	94,000	776［131］	12,190,404	50,000
		(1,083[213])	(14,590,952)	(135,000)	(871［113］)	(14,310,684)	(33,000)

※[　]内は実人員
※表中下段（　）は、前年度の実績

5　遠距離通学費

宮津市立小中学校等へ遠距離通学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な運営に資するため、次のとおり補助を行った。

（1）徒歩又は自転車で通学する児童生徒で、当該児童生徒の住居から学校所在地までの通学距離が､小学校にあっては4キロメートル以上､中学校にあっては6キロメートル以上であること。

（2）小学校児童の住居から登校班等の集合場所までの距離が1キロメートル以上であり、かつ、学校長が児童の通学安全対策上、登校班等の集合場所まで保護者による自動車等での送迎が必要であると認めたものであること。

（3）学校長が、児童生徒の通学安全対策上、公共交通機関の利用を認めたものであること。

区　　分	小　学　校		中　学　校	
	人　員	金　　額	人　員	金　　額
	人	円	人	円
保護者送迎	2	5,465	―	―
鉄道通学費	―	―	11	518,430
バス通学費	31	553,900	30	116,000
計	33	559,365	41	634,430

6　私学振興補助事業

私立幼稚園等の振興を図るとともに、保護者の経済的負担の軽減を図るため、次のとおり助成した。　（単位:円）

事　業　名	金　額	左　の　財　源　内　訳			
		国府支出金	地方債	その他	一般財源
私立幼稚園振興補助金	135,000	―	―	―	135,000
施設等利用費等	9,565,570	7,110,847	―	―	2,454,723
実費徴収に係る補足給付事業(副食費の補足給付)	191,110	126,000	―	―	65,100

※令和元年 10 月より幼児教育・保育の無償化開始。

7　育英資金貸付状況

学校教育法に定める高等学校等に在学する生徒等で、経済的負担の軽減を必要とし、かつ、学業成績が良好なものに対し、育英資金の貸し付けを行う。

貸付区分	貸付金額
新規貸付　0 人	－ 円
継続貸付　0 人	

8　基礎学力充実支援事業

基礎学力の定着を図る学習指導の資料とするため、市の独自措置として、標準学力調査を実施した。この調査結果を踏まえ、各校において学力向上を図るため、授業の指導改善を実施した。(全国学力・学習状況調査及び京都府学力診断テストは新型コロナウイルス感染症の流行に伴う休校措置等のため実施しなかった。)

（１）標準学力調査（該当児童生徒全員）

小学 2 年生	小学 3 年生	小学 5 年生	中学 1 年生
108 人	112 人	106 人	97 人

9　漢字・英語検定料助成事業

小中学校が取り組む漢字・英語検定について、保護者の負担を軽減し、もって児童生徒の国語・英語力及び学習意欲の向上を図るため、検定の受検に要する経費を全額助成した。

（１）漢字検定料助成（対象：小学 4 年生・6 年生、中学 2 年生）

小学 4 年生	補助金交付額	小学 6 年生	補助金交付額	中学 2 年生	補助金交付額
126 人	238,500 円	114 人	228,500 円	100 人	246,500 円

（２）英語検定料助成（対象：中学 1 年生・3 年生）

中学 1 年生	補助金交付額	中学 3 年生	補助金交付額
105 人	221,400 円	108 人	387,600 円

※英語検定は中学校のみ実施

10　教育実践研究事業

（１）学力向上プログラム

各校の学校教育目標の達成に向け、各小中学校において「学力向上プログラム」に基づき、学力の充実・向上に向けた校内体制を構築し、様々な取組を通して、児童生徒の学力向上、教職員の指導力向上、学校・家庭・地域社会との連携協働を推進した。

実施校	取組内容	取組成果
全小中学校	学力の実態把握・分析、授業改善、学校評価等を踏まえ、児童生徒の基礎的な知識・技能の習得、思考力・判断力・表現力及び主体的に学習に取り組む意欲・態度の育成、家庭との連携、教職員の指導力向上に向けた研修等	学校経営方針の明確化により、組織的・系統的な指導と評価活動が進み、児童生徒の目的意識・挑戦する意欲・展望し創造する力の育成のほか、授業改善による教師の指導力向上、家庭や地域との連携協働が図られた。

（２）土曜日を活用した教育の在り方実践研究事業

土曜日を活用したより多様で魅力的な教育活動を展開するため、一部の小中学校で京都府の

実践研究事業「土曜日を活用した教育の在り方実践研究事業」として取り組んだ。

実施校	取組内容	取組成果
府中小学校 養老小学校	授業公開	補充・補修等を手厚く行うことができ、学習意欲や学力の向上が図れたほか、学校行事や授業参観の開催により、より多くの保護者等の参加が得られ、効果的な学校公開につながった。
栗田中学校	校舎清掃・駅舎清掃活動	保護者以外の方に、生徒の様子を知ってもらうとともに、地域住民と関われる機会となった。

（３）ＫＹＯ発見　仕事・文化体験活動推進事業

地域社会における仕事や文化等の体験活動を通して、児童生徒に地域の伝統や文化を大切にする心や、望ましい職業観・勤労観及び様々な知識や技能、社会の一員としての規範意識やコミュニケーション能力などを身に付けさせるよう取り組んだ。

実施校	取組内容	取組成果
宮津小学校 栗田小学校 吉津小学校 日置小学校 養老小学校	大豆、味噌、米、野菜作り等の農業体験を実施したほか、職場体験や定置網漁体験など地域の伝統文化に触れる体験活動	地域の特色ある仕事・文化体験を通して、勤労生産の苦労や工夫について学び、地元伝統産業に触れ、ふるさとのよさに気付いた。
全中学校	宮津与謝消防署、保育園、特別養護老人ホーム、京都丹後鉄道等での職場体験	社会に出て必要な礼儀マナー、働くことの大変さ、お世話になった人への感謝の気持ち、職場で出会った人たちの生き方などを学び、社会人としての規範意識、コミュニケーション能力の重要性を理解した。

（４）環境教室実施事業

小学校の児童が自分たちの居住地域の自然環境について理解するため、特定非営利活動法人地球デザインスクールに委託し、インストラクターによる環境教育プログラム等に基づく環境教室に取り組んだ。

実施校	対象学年	取組内容	取組成果
宮津小学校 栗田小学校 吉津小学校 府中小学校	第４学年	五感を使った環境教育プログラム「京都自然塾」の実施 ビジットプログラム（訪問授業）の実施	大自然の中で、教室では味わうことができない五感を使って地球を体感する学びを深めた。また、環境をテーマとした授業実践を通して人間と環境との関わりの大切さを学んだ。

（５）京都府オリンピック・パラリンピック教育推進事業

オリンピック・パラリンピックそのものについての学びや、オリンピック・パラリンピックを通じた学びにより「スポーツの力」を実感させ、生徒一人一人に豊かな「スポーツごころ」を育み、 スポーツ文化の広がりに繋げるため、市内中学校において事業を実施した。

実施校	取組内容	取組成果
全中学校	・運動部活動における実践学習 ・オリンピック・パラリンピックの歴史学習等 ・講演会・実技講習会 佐藤真太郎氏、小西達也氏 （2014 年冬季ソチオリンピックボ	講演会において、オリンピアンから自身の経験をもとに、ルールを守ることや仲間を大切にすること、他人を尊重することを伝えていただき、目標を大きく持ち挑戦することの大切さを学ぶことができた。 また、歴史学習等を通してオリンピッ

	ブスレー競技出場） ・パラリンピック競技体験 シッティングバレー、ボッチャ	ク・パラリンピックが世界の様々な国、地域文化・言語、共生社会がある中で成り立っていることの重要性を学んだ。

11　宮津市教育支援センター

「宮津市教育支援センター」として、子どもや保護者、幼稚園や小中学校の教職員等の教育相談に応じ、問題解決に向けた支援を行う教育相談室「こころのまど」と、不登校及び不登校傾向にある児童生徒を対象に支援を行う適応指導教室「こころのひろば」を継続実施した。

（１）教育相談室「こころのまど」

ア　相談件数　（単位：件）

相談件数			相談形態			校種別				
			来室	電話	訪問	保・幼	小学生	中学生	高校生	大学・一般
	新規相談	継続相談								
19	15	4	32	108	25	0	9	88	22	21

イ　主訴別　（単位：件）

不登校	いじめ	学校生活	情緒不安定	家庭内暴力	ひきこもり	その他	計
12	0	4	1	0	0	2	19

（２）適応指導教室「こころのひろば」

適応指導教室通室生を対象に、「自然体験活動」（上世屋散策等）・「社会活動」（清掃活動・調理実習等）・「教科指導」を通じて自主性や学習意欲を高め、集団への適応力を培い、学校復帰に向かえるよう活動を行うとともに、保護者への支援及び学校との連携を行った。

＜支援状況＞　（単位：人・回）

児童生徒支援		卒業生支援		保護者等支援		学校訪問	
実人数	通室回数	実人数	来室回数	面談・電話回数	家庭訪問	登校支援	会議等参加
7	238	2	84	108	35	40	96

12　国際理解教育推進事業

ＡＥＴ2 名を招致し、中学校の英語教育及び小学校・幼稚園・保育所（園）等の国際理解教育を推進した。

中学校では、「聞く」「話す」に重点を置いた学習や外国文化に触れながら生きた英語を通して学力の向上に取り組み、また、小学校・幼稚園・保育所（園）等では、歌やゲームなどの発達段階に応じた活動を通してあいさつや簡単な日常会話のやりとりなど、コミュニケーション能力の育成に取り組んだ。

○全小学校（6 校）派遣（年間 152 日）

○全中学校（2 校）派遣（年間 163 日）

○市内 12 幼稚園・保育所等派遣（年間 27 日）

13　指導主事設置事業

指導主事 2 名により、幼稚園 2 園、小学校 6 校及び中学校 2 校の教育課程、学習指導、生徒指導、人権教育及びその他学校教育に関する事項について指導助言を行った。

また、児童生徒間でのいじめ問題に関する定期的な調査の実施とあわせ、その問題解決や未

然防止等に向けた指導助言を行った。

14　いじめ防止対策推進事業

いじめの未然防止・早期発見・早期対応を図るとともに、関係機関及び団体等との連携を深めた。また、「宮津市いじめ防止基本方針」に基づき、きめ細やかな調査を行い、いじめの防止等への対策を実施し、情報共有した。

（１）令和２年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果

（小学校、中学校におけるいじめの状況等　　在籍児童生徒　小学生 689 人　中学生 307 人）

区　分	いじめの認知件数	様　　態	解消しているもの（日常的に観察継続中）	解消に向けて取組み中
小学校	235 件	・冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。 ・仲間はずれ、集団による無視をされる。 ・軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりするほか。	189 件	46 件
中学校	59 件		26 件	32 件

※解消している状態とは、①いじめに係る行為の解消（行為が止んでいる状態が３か月継続）、②被害児童生徒が心身の苦痛を感じていないことをいう。

※中学校での認知のうち１件は、生徒が転出。

15　日本スポーツ振興センター共済事業

学校や幼稚園の管理下で発生した幼児児童生徒の災害（負傷、疾病等）に対し、独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付制度による給付を行った。

○災害件数等　　［令和２年度発生分］

区　　分	給付件数(件)	給付金額(円)
小　学　校	167	457,925
中　学　校	121	283,337
幼　稚　園	6	17,189
合　計	294	758,451

16　スクールバス運行事業

小・中学校に遠距離通学している児童生徒の安全を確保するため、上宮津地区の宮津小学校児童を対象に１台、宮津地区の宮津小学校児童、田井方面の栗田小学校児童及び栗田中学校生徒を対象に１台、島陰新宮方面の栗田小学校児童を対象に１台、由良地区の栗田小学校児童を対象に１台、世屋地区の日置小学校児童を対象に１台、波見方面と日ヶ谷方面の養老小学校児童を対象に２台、日置・養老・日ヶ谷地区の橋立中学校生徒を対象に２台の宮津市スクールバスを運行した。また、スクールバス一般混乗型で１路線を運行した。

（１）スクールバス運行委託

ア　専用スクールバスの運行

対象地区	運行委託業者	事業費
上宮津地区	丹後橋立交通株式会社	5,749,293 円
宮津地区・栗田地区（田井方面）	丹後橋立交通株式会社	7,489,951 円

栗田地区（島陰新宮方面）	丹後橋立交通株式会社	4,195,840 円
由良地区	株式会社コスモ観光	3,995,221 円
世屋地区	丹後橋立交通株式会社	4,257,968 円
養老地区（波見方面）	丹後橋立交通株式会社	4,200,988 円
養老・日ヶ谷地区（日ヶ谷方面）	丹後橋立交通株式会社	4,194,300 円
日置・養老・日ヶ谷地区	丹後橋立交通株式会社	14,665,073 円

イ　スクールバス一般混乗型の運行

対象地区	運行委託業者	事業費
上宮津地区	丹後海陸交通株式会社	1,119,193 円

［スクールバス一般混乗型の運行における児童生徒の利用実績］

路線名	上宮津線
延べ人数	5,032 人

17　学校の安全対策

地域社会全体で子どもの安全を見守る体制を整備するために、元警察官２名をスクールガード・リーダーに任命し、巡回指導及び学校安全体制の評価、確認を行った。

また、宮津市通学路交通安全プログラムに基づき、各関係機関の連携の下、小中学校の通学路等の安全確保に向けた取組を行った。

（１）スクールガード・リーダーによる巡回指導状況等

対象学校	巡回日数
全小学校	100 日

（２）小中学校通学路等の安全対策の状況（令和２年度対策検討箇所）

対象学校	学校数	対策必要箇所	合同点検実施箇所	主な対策効果の内容
小中学校 幼稚園	1 幼稚園 1 小学校 1 中学校	4 箇所	2 箇所	・踏切内の区画線引き直しにより、園外活動中の安全性が高まった。（中ノ丁踏切） ・路肩拡幅及び外側線引き直しにより、生徒の通学の安全性が高まった。（宮津中学校線・万町線） ・横断歩道の塗り直しをしたことにより、一旦停止する車が増え安全性が高まった。（国道 178 号）

（３）小中学校通学路等の安全対策の推進状況と効果検証（平成 26 年度～令和元年度対策実施箇所）

対象学校	学校数	対策必要箇所	主な対策効果の内容
小中学校	6 小学校 2 中学校	23 箇所	・路肩が明確になり、見通しが良くなったことで安全性が高まった。（役場西山線） ・枝の落下の危険性が排除され、生徒の通学の安全性が高まった。（宮津中学校線） ・路肩拡幅され、車両とすれ違う際、退避可能となり安全性が高まった。（浜垣中瀬線、妙見山線） ・交差点マーク等の設置により、一旦停止する車が増え、安全性が高まった。（西港湾線、舞鶴宮津線） ・登校時間帯の信号が点灯となり安全性が高まった。（須津線） ・道幅の狭い箇所の水路対策の実施により、生徒の通学の安全性が高まった。（宮津中学校線） ・ブロック塀を撤去しフェンスを設置したことで、児童の通学の安全性が高まった。（外側地内） ・路肩が拡張され車両とすれ違う際、退避可能となり安全性が高まった。（浜垣中瀬線・妙見山線） ・横断歩道の塗り直しをしたことにより、一旦停止する車が増え安全性が高まった。（鎌町線）

18　学校給食運営事業

平成30年度2学期から民間委託によるセンター方式給食を導入する中、年間を通して運営を行い、学校給食の充実、学校教育全体を通した食育の推進を図った。また、令和3年4月からの幼稚園給食開始に向けて必要な準備を進め、就学前の教育・保育の充実を図った。

なお、センター方式給食の4小学校、2中学校においては、学校給食費を給食費管理システムにより管理した。

（1）センター方式給食等に係る委託ほか

ア　学校給食調理等業務委託(委託期間：平成30年8月1日～令和5年3月31日)

委託料：141,208,320円（5年総額655,976,832円）　事業者：ハーベスト㈱

イ　学校給食配膳等業務委託（委託期間：令和2年4月8日～令和3年3月31日）

委託料：1,718,717円　　事業者：(公社)宮津与謝広域シルバー人材センター

ウ　給食費管理システム保守管理等業務委託（委託期間：平成30年5月15日～令和5年7月31日）

委託料：2,075,760円（5年総額10,338,480円）　事業者：㈱ケーケーシー情報システム

【学校給食費保護者等負担金収納状況】　（単位：円）

区　分	調　定　額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
現　年　分	51,713,008	51,634,288	0	78,720
滞納繰越分	567,820	340,440	0	227,380
計	52,280,828	51,974,728	0	306,100

（2）宮津市学校給食委員会の開催

学校給食を適正かつ円滑に実施するため、食材調達部会、献立作成部会を中心に、その管理・運営について、必要な事項の調査・審議を行った。(平成30年6月30日設置 ／ 委員総数27名)

ア 委員会等の開催

会　議	開催時期	議　題	備　考
第1回委員会	令和2年 6月	会長・副会長の選任、部会の編成、令和2年度事業	書面会議
第2回委員会	令和3年 3月	宮津市学校給食委員会(食材調達部会、献立作成部会) 活動報告	書面会議
第1回献立作成部会	令和2年11月	「宮津市学校給食食物アレルギーマニュアル」の改正	
第 1 回食材調達部会	令和2年12月	公立幼稚園給食開始に係る学校給食費について	書面会議

イ 宮津市学校給食食材調達制度

センター方式給食に係る食材調達に当たり、適正かつ安定的な調達と食材の安全性、地産地消の促進等を図るため当該制度を運用した。

令和3年3月末時点登録件数　43件（新規登録2件、廃業による取消2件）

ウ 宮津市食育推進事業の取組

宮津市立小中学校の児童生徒を対象とし、学校給食の充実、学校教育全体を通した食育の推進を図った。

○各教科における食に関する指導の充実のための取組

・栄養教諭等による「食育及び給食指導巡回車両（通称：もぐもぐ号)」を活用した全小中学校への巡回、指導（各校の給食主任、担任の指導サポート）

・「みやづ食の日」を年8回、「もぐもぐだより」を年15回発行

・11 月の「和食の日」にちなんだ学校給食の提供

○地場産物を活用し、地域の特色（食材）を活かした学校給食の取組

・毎月 19 日前後を「みやづ食の日」として、地元食材を活用した統一献立による給食を実施

トビウオ、あまなが（しし唐）、サゴシ、日ケ谷ごぼう、オレンジブーケなど

・「宮津を食べようコンテスト」の実施

市立小学校 6 年生から給食献立を募集し、最優秀作品を給食として提供

最優秀作品：府中小学校　「宮津てんこもりＰＵ（パワーアップ）定食」

令和 3 年 2 月 19 日の「みやづ食の日」の給食に提供（2/22 デザートを提供）し、他の小学校の作品からは 1 品ずつ 2 月の給食で提供した。

また、3 月 5 日から 3 月 18 日まで「宮津を食べようコンテストギャラリー」を宮津市福祉・教育総合プラザコミュニティースペースで開催した。

・京都府立海洋高等学校との交流給食の実施

栗田漁業生産組合から提供を受け、京都府立海洋高等学校の生徒が捌いた魚を使った給食を 3 回実施した。令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、メッセージボード、ボイスメッセージにより海洋高校生の想いを伝える取組に加え、一部の学校の児童生徒と海洋高校生との交流をリモートにより実施した。

○学校と家庭との連携による食に関する指導の充実のための取組

・食生活実態調査の実施

・リーフレット「できることから少しずつ。Let’s 減塩!！／令和２年度給食週間は 1/25～1/29 です」の作成・配布

（３）幼稚園給食導入に向けた準備

令和 3 年 4 月から開始する幼稚園給食開始に向け、給食配膳室等を整備するとともに、給食用備品の購入等を実施した。

ア 配膳室等の整備

○宮津市立幼稚園給食配膳室改修等工事に係る実施設計業務　2,090,000 円

・宮津幼稚園給食配膳室及び栗田幼稚園ランチルームの整備に係る実施設計業務の委託を行った。

○宮津幼稚園給食配膳室整備等工事　14,718,000 円

・宮津幼稚園内の空き教室を活用し、給食配膳室を整備した。

○栗田幼稚園ランチルーム改修等工事　7,524,000 円

・栗田小学校調理実習室を栗田幼稚園用ランチルームとしても利用できるよう改修した。

イ 給食用備品の購入等

○幼稚園給食用食器等備品購入等　5,450,000 円

・園児用食器、教職員用食器、食缶、コンテナ、机、椅子、配膳台、牛乳保冷庫ほか備品を購入した。

○給食費管理システム改修業務　550,000 円

・宮津市立幼稚園に係る学校給食を開始するに伴い、幼稚園の給食費について、現在使用中の給食費管理システムで管理するため、必要なシステム改修を実施した。

19　学校再編に係る取組

（１）小学校再編に係る取組

第２次宮津市立小・中学校の再編計画（北部地域編）に基づき、養老小学校を府中小学校に再編することに関して、地域との協議を進めた。

令和 ２年 ８月 19 日（水）	養老小学校の学校再編に係る状況報告及び今後に向けた意見交換 ・小学生保護者、就学前児童保護者（6 家庭）と意見交換
令和 ２年 ９月 16 日（水）	養老小学校の再編に関する今後の進め方について ・小学校 PTA 役員、就学前保護者会役員（17 名）と意見交換
令和 ２年 10 月	「養老小学校を府中小学校へ再編すること」についての保護者の意向確認調査の実施 ・小学生保護者、就学前児童保護者（29 家庭）に調査実施
令和 ２年 11 月 13 日（金）	「養老小学校を府中小学校へ再編すること」についての保護者の意向確認調査に係る結果報告 ・小学生保護者、就学前児童保護者に調査結果報告
令和 ２年 11 月 27 日（金）	養老小学校の学校再編に係る保護者の意向確認調査の結果報告と今後の方向性について ・日ヶ谷地区自治連合会役員と意見交換
令和 ２年 11 月 30 日（月）	養老小学校の学校再編に係る保護者の意向確認調査の結果報告と今後の方向性について ・養老地区自治連合会役員と意見交換

20　放課後児童健全育成事業

（１）のびのび放課後児童クラブ実施状況

放課後に留守家庭となる児童の安全確保と健全に過ごすことができる場を提供した。

また、令和２年４月から吉津のびのび放課後児童クラブを学校敷地内に新設し、社会福祉法人に委託し運営を開始した。

（単位：人）

	クラブ名称	開設場所	職員	定員	実利用児童数	前年度	事業内容
市設置クラブ	宮津のびのび放課後児童クラブ	宮津小学校	支援員 指導員 （9 人）	112	120	124	・宿題や遊びの指導 ・料理教室、遠足、お楽しみ会等を開催
	栗田のびのび放課後児童クラブ	栗田小学校	支援員 指導員 （2 人）	35	14	9	
	吉津のびのび放課後児童クラブ【新設】	吉津小学校	支援員 指導員 （2 人）	35	19	15	
	府中のびのび放課後児童クラブ	府中小学校	支援員 指導員 （2 人）	35	29	32	

（２）放課後児童健全育成事業利用者負担金収納状況

区　分	調　定　額		収　入　額		不納欠損額		未　収　額	
	件数	金　額	件数	金　額	件数	金 額	件数	金　額
現年度分	1,602 件	5,785,520 円	1,596 件	5,285,000 円	－	－	6 件	26,000 円
滞納繰越分	237 件	870,000 円	4 件	11,000 円	－	－	233 件	859,000 円

（３）放課後児童健全育成事業利用者負担金の減免等の状況

①減免対象：生活保護世帯、当該年度分の市町村民税非課税世帯に属するひとり親世帯など

減免人数	18 人（実人数）
減免額計	298,000 円

②還付対象：４月 20 日～５月 20 日までの緊急事態宣言発令に伴う利用自粛及び 11 月 23 日～12 月１日までの臨時休業に伴うクラブの未利用分について利用者負担金を還付した。

還付件数	387 件(延件数)
還付額計	251,480 円

（４）新型コロナウイルス感染拡大防止事業

各放課後児童クラブにおいて、衛生用品・備品を購入し感染拡大防止に努めた。

（単位：円）

事業名		金額	左の財源内訳			
			国府支出金	地方債	その他	一般財源
新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業(全ｸﾗﾌﾞ)		2,407,631	2,318,000	－	－	89,631
コロナ対策特例措置分	(令和元年度分)	72,886	72,500	－	－	386
	(令和元年度繰越分)	1,214,400	1,214,400	－	－	－
	(令和２年度分)	1,003,526	1,003,000	－	－	526
臨時開設等特例措置分	(令和元年度分)	1,430,726	1,430,500	－	－	226
	(令和２年度分)	2,332,650	1,554,000	－	－	778,650

21　子育て親子の交流促進事業

宮津市子ども・子育て支援事業計画に基づき、親の子育て力を高め、子どもを生み育てることに楽しさを感じられる環境づくりを進めるため、幼稚園ひろばとして幼稚園を開放し、未就園児童と在園児との交流や子育て親子の交流を促進するとともに、様々な子育て相談に応じた。

【幼稚園ひろばの開催状況】

開設場所	開催回数	参加延べ人数		計
		子ども	保護者等	
みやづわくわくひろば（宮津幼稚園）	6 回	24 人	19 人	43 人
くんだにこにこひろば（栗田幼稚園）	3 回	26 人	28 人	54 人
にこにこ広場（宮津暁星幼稚園）	4 回	29 人	30 人	59 人
合　計	13 回	79 人	77 人	156 人

22　小中一貫教育推進事業

栗田学院・宮津学院での小中一貫教育を本格実施するとともに、リモート授業・会議等の ICT も活用し、４小学校での連携学習の一層の充実を図った。また、小学校への中学校教員の乗り入れ授業等の教科カリキュラムでの指導等を実践し、学力サポートコーディネーターによる算数･数学の学力向上を図るとともに、認知能力と非認知能力を一体的に育むための保幼小接続に係る取組などを進めた。

○栗田学院・宮津学院（本格実施）、４小学校[吉津小・府中小・日置小・養老小]連携での取組を推進

○小中一貫教育導入と合わせて取り組む「宮津市学力向上プラン」に基づく主な取組

・学力サポートコーディネーター（指導主事１名）による算数・数学の指導力向上、市内

6小学校への訪問指導（児童の指導補助、教員の授業改善に係る指導など）

・漢字能力検定を活用した（小4:7級、小6:5級、中2:4級の全員受検による）語彙力の向上と国語教育の推進

・英語検定を活用した（中1:5級、中3:4級の全員受検による）表現力の向上と英語教育の推進

・専科教員による小学校外国語科・外国語活動の実施（5･6年:70ｈ、3･4年:35ｈ）

・家庭と連携した学習習慣の定着

・中学校教員の専門性を活かした乗り入れ授業の実施

・「ふるさとみやづ学」の実践

○「未来を拓く学校づくり」推進事業の展開

・認知能力と非認知能力を一体的に育む教育の研究（就学前からの非認知能力の向上、あいさつ運動、指導力向上研修の実施など）

※京都府教育委員会からの研究委託事業

○宮津市教育オンラインフォーラム動画配信の実施

配信開始日：令和3年3月5日（金）

内　容：実践報告「ふるさとみやづ学」と「地域とともにある学校」について

○小中一貫教育専任職員の配置（1名）

23　コミュニティ・スクールの取組

学校・保護者・地域住民が協働しながら、様々な課題の解決や未来を担う子ども達の豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進めるため、学院（中学校区）単位でコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の推進を図った。

○栗田学院・宮津学院（本格実施）、4小学校[吉津小・府中小・日置小・養老小]（試行実施）

○学校運営協議会（宮津学院・栗田学院）の開催状況

	宮津学院	栗田学院
第1回	令和2年6月26日（金）合同会議	
第2回	令和2年7月29日（水）	令和2年7月27日（月）
第3回	令和2年10月6日（火）	令和2年10月2日（金）
第4回	令和2年12月22日（火）	令和2年11月26日（木）
第5回	令和3年3月8日（月）	令和3年3月18日（木）

○学校運営協議会検討委員会（4小学校）の開催状況

	吉津小	府中小	日置小	養老小
第1回	令和2年7月15日	令和2年7月2日	令和2年7月10日	令和2年7月22日
第2回	令和2年10月30日	令和2年10月9日	令和2年10月15日	令和2年10月14日
第3回	令和2年12月17日	令和2年12月11日	令和2年12月3日	令和2年12月18日
第4回	令和3年3月12日	令和3年3月16日	令和3年3月16日	令和3年3月25日

○宮津市コミュニティ・スクール全体研修会の開催

開催日：令和2年8月26日（水）

内　容：講演「地域とともにある学校を目指して」

文部科学省コミュニティ・スクールマイスター　大谷　裕美子　氏

○コミュニティ・スクール推進コーディネーター(指導主事)の配置

24　教育効果向上のための教職員の働き方改革に係る取組

教職員が心身ともに健康で、しっかりと児童生徒に向き合うための時間を確保し、教育効果を向上する上で、教職員の勤務時間の適正化は喫緊の課題であることから、その解決に向けた教職員の働き方改革に係る取組を進めた。

○　宮津市立小中学校教職員の勤務時間適正化検討会議の開催（計２回）
- 校長、教頭、教諭、事務職員を会議のメンバーに小・中学校の実態把握、課題共有
- 宮津市全体で取り組むキャンペーンの実施（教員の働き方改革に係る地域や保護者への理解の啓発を継続実施、学校における ICT を活用した働き方改革に係る取組の推進
- 各校の働き方改革に係る取組事例を事例集としてまとめ、業務改善につながる参考例を宮津市全体で共有し、各校で活用。

○　教職員の勤務実態調査による勤務実態の把握と各校への啓発
- 各小中学校で「校内働き方改革推進委員会」をもとにした１校２項目以上の業務改善の実施

○　「市立学校の教育職員の勤務時間の上限に関する方針」の一部改正（７月）

○　教職員の勤務時間を適正に把握するための出退勤時刻記録の実施

○　英語専科教員の配置（２名）

○　教員の事務作業を支援するスクール・サポート・スタッフの配置（４校に配置）

○　宮津市における部活動方針及び各中学校における部活動方針に沿った取組の実施（平日週１回の「ノー部活デー」や週休日のうち１日の「部活動休止日」の実施など）

○　部活動指導員の配置開始（宮津中１名、栗田中１名）

○　部活動外部指導者の配置開始（宮津中１名、栗田中１名）

25　教育施設の整備

（１）学校教育施設整備

ア　施設整備の状況（令和２年度末現在）

	構造体耐震化	非構造部材耐震化	エアコン設置	トイレ洋式化
幼稚園	100.0% 〔 7 棟/ 7 棟〕	57.1% 〔 4 箇所/ 7 箇所〕	77.3% 〔17 室/ 22 室〕	100.0% 〔 32 基/ 32 基〕
小学校	100.0% 〔20 棟/20 棟〕	45.0% 〔 9 箇所/20 箇所〕	79.7% 〔126 室/158 室〕	51.9% 〔97 基/187 基〕
中学校	100.0% 〔 7 棟/ 7 棟〕	42.9% 〔 3 箇所/ 7 箇所〕	56.5% 〔35 室/ 62 室〕	24.7% 〔21 基/85 基〕

イ　学校教育施設整備事業　（単位：円）

事業名	事業費	左の財源内訳				備考
		国府支出金	地方債	その他	一般財源	
宮津市立幼稚園給食配膳室改修等工事に係る実施設計業務	2,090,000	－	2,000,000	－	90,000	■実施設計 ＜宮津市立幼稚園＞ ・宮津幼稚園給食配膳室及び栗田幼稚園ランチルームに係る整備
小　計	2,090,000	－	2,000,000		90,000	

宮津幼稚園給食配膳室整備等工事	14,718,000	―	21,600,000	―	642,000	■給食配膳室 ＜宮津幼稚園＞ ・給食配膳室（配膳棚、前室含む）整備　35.5㎡ ・プラットフォーム増築　9.5㎡ ・屋内倉庫整備　26.2㎡ ・アスファルト舗装　41.4㎡ ■ランチルーム ＜栗田幼稚園＞ 栗田小学校調理実習室をランチルームと兼用できるよう改修 ・ランチルーム改修　90㎡ ・コンクリート舗装　75.6㎡
栗田幼稚園ランチルーム改修等工事	7,524,000					
宮津幼稚園給食配膳室前白線設置工事	42,900	―	―	―	42,900	
小　　計	22,284,900	―	21,600,000	―	684,900	
合　　計	24,374,900	―	23,600,000	―	774,900	

ウ　その他学校教育施設営繕等事業　（単位：円）

区　　分	内　　容	事　業　費
小学校分	府中小学校屋外運動場地盤修繕ほか	3,122,619
中学校分	宮津中学校職員室用エアコン室外機修繕ほか	1,449,437
幼稚園分	宮津幼稚園園長室用エアコン室外機修繕ほか	413,792

エ　学校教育施設使用料

学校名	体育館・遊戯室		グラウンド		ナイター照明		合　計	
	件数	収納額	件数	収納額	件数	収納額	件数	収納額
	件	円	件	円	件	円	件	円
宮津小学校	304	151,580	3	1,860	―	―	307	153,440
栗田小学校	38	9,880	―	―	―	―	38	9,880
吉津小学校	72	65,000	4	2,480	5	13,520	81	81,000
府中小学校	48	12,220	―	―	―	―	48	12,220
日置小学校	9	4,680	2	1,240	―	―	11	5,920
養老小学校	92	23,920	―	―	―	―	92	23,920
小　計	563	267,280	9	5,580	5	13,520	577	286,380
宮津中学校	111	54,340	1	620	―	―	112	54,960
栗田中学校	100	93,800	7	4,340	―	―	107	98,140
小　計	211	148,140	8	4,960	0	0	219	153,100
宮津幼稚園	―	―	―	―	―	―	0	0
栗田幼稚園	―	―	―	―	―	―	0	0
小　計	0	0	0	0	0	0	0	0
合　計	774	415,420	17	10,540	5	13,520	796	439,480

26　GIGAスクール構想の推進

社会のあらゆる場所でICTの活用が日常のものとなっているSociety5.0時代に生きる子供たちに、誰一人取り残すことなく一人一人に公正に個別最適化され、資質・能力を一層確実に育成できる教育ICT環境を目指すGIGAスクール構想の推進のための取組を行った。

（１）１人１台端末環境整備

鉛筆やノートと並ぶマストアイテムとして、タブレット端末の１人１台整備を行うとともに、その動作環境を保障する高速大容量通信ネットワーク整備を行った。

（単位：円）

事業名	総事業費	財源内訳		
		国府支出金	その他	一般財源
GIGA スクール構想における宮津市立学校情報環境整備業務	141,994,600	72,694,600	69,300,000	―

【事業内容】

○宮津市立小中学校児童生徒１人１台タブレット端末整備　80,600,628 円

・タブレット端末、キーボード付ケース、端末管理用ソフト、端末保証、導入設定、画面転送装置

○高速大容量通信ネットワーク整備（無線 LAN 環境の強靭化）　61,393,972 円

・LAN 配線工事、電源キャビネット、ネットワーク機器、無線アクセスポイント、ネットワーク設定

27　新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に係る取組

（１）新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策

・市立小中学校及び幼稚園の臨時休校（休園）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、京都府が特定警戒都道府県に位置づけられたことを受けて、感染拡大防止のため臨時休校（休園）を行った。

小中学校・幼稚園の臨時休校（休園）：令和２年４月 21 日～５月 20 日

〃　学校教育活動の段階的再開：令和２年５月 21 日～５月 31 日

・児童生徒の新型コロナウイルス感染に伴う臨時休校

児童生徒の感染が確認された小中学校において、感染拡大防止のため臨時休校を行った。

小学校１校：令和２年 11 月 24 日～12 月１日

中学校１校：令和２年 11 月 26 日～12 月１日

・のびのび放課後児童クラブの終日開設及び利用者負担金の還付

放課後児童クラブについて小学校の臨時休校に応じて終日開設を行うとともに、感染拡大防止のための利用自粛や臨時休業に係る利用者負担金の還付を行った。

・夏季及び冬季休業の短縮

「子ども達の心のケアを含めた健やかな学び」と「学習保障」に重点をおき、夏休み・冬休みを短縮し授業日の確保を行った。

小中学校：夏季及び冬季休業を 20 日間短縮し授業日を 14 日間追加

幼稚園　：夏季休業を 11 日間短縮

・小中学校及び幼稚園において感染症拡大防止に伴う物品購入等を行った。　（単位：円）

事　業　名	金　額	左　の　財　源　内　訳				備　考
		国府支出金	地方債	その他	一般財源	
学校再開に伴う支援事業 宮津小学校 1,500 千円 それ以外の小・中学校 1,000 千円	17,000,000	17,000,000	－	－	－	ｻｰｷｭﾚｰﾀ、ﾎﾜｲﾄﾎﾞｰﾄﾞ等
幼児教育の質の向上のための緊急環境整備事業 公立幼稚園２園　500 千円	1,000,000	1,000,000	－	－	－	消毒液、非接触型体温計等
マスク等の購入支援事業 996 名(5.1 児童生徒数)×340 円	338,670	338,670	－	－	－	マスク、使い捨て手袋等

・学校教育施設（屋内運動場・屋外運動場）の利用制限

【京都府に緊急事態宣言の発令】

全校（園）：令和２年４月 21 日～5 月 31 日：利用休止

全校（園）：令和３年１月 14 日～3 月 24 日：屋内運動場の利用休止

全校（園）：令和３年１月 14 日～3 月 7 日：屋外運動場の利用時間の短縮

【児童生徒の感染者の確認】

小学校１校：11 月 24 日～12 月１日：利用休止

中学校１校：11 月 26 日～12 月１日：利用休止

第16章　社会教育課

第１節　社会教育

１　宮津市社会教育委員会（宮津市公民館運営審議会）

○委　　員　　10人

○開催状況

開　催　日	主　な　協　議　内　容
令和2年6月23日	・議長、副議長(兼公民館運営審議会委員長、副委員長)選出について ・令和2年度教育の重点について ・令和2年度社会教育事業について ・令和2年度公民館事業について ・令和2年度京都府丹後地方社会教育委員連絡協議会事業について ・宮津市公共施設再編方針書(案)について
令和3年3月19日	・宮津市教育大綱、教育振興基本計画について ・令和3年度重点施策について

２　青少年教育推進事業

家庭・地域社会の教育力の向上等、子どもたちの心豊かな人間形成を推進し、青少年の健全育成を図るため、次の事業を実施した。

（１）子どものびのび体験活動事業

各地区公民館において、陶芸・絵画教室、料理教室、スポーツ教室・大会や餅つきなどの世代間交流事業等の各種体験活動事業を計画したが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、大半の事業開催を中止した。

開催事業数	参加者数(人)
2 (25)	延べ　　22 (延べ約1,026)

※表中下段(　)書きは、前年度の実績

（２）青少年健全育成事業

青少年の指導育成等について、関係行政機関等相互の連絡調整を図るため、青少年問題協議会を開催したほか、「宮津市子どもをはぐくむ7カ条～心豊かな青少年をはぐくむために～」の実践に向けて周知に取り組むとともに、乳幼児健診時に「豊かな言葉をはぐくむ親子のかかわり」と「自立心と自己有用感をはぐくむ親子のかかわり」の家庭教育啓発リーフレットを作成し配付した。また、民生児童委員協議会と連携して家庭教育研修会を実施した。

ア　青少年問題協議会

○委　　員　14人

○研修会開催状況

開　催　日	主　な　内　容
書　面　会　議	・管内における青少年の状況について ・小学生児童の状況について ・令和2年度青少年健全育成推進方針・事業計画について
令和2年11月17日	・報告　「管内における青少年の状況について」 宮津警察生活安全課長　上山　繁幸　氏 ・議題提起

	「青少年の社会的自立と大人のかかわり～心豊かでたくましい青少年の育成～」 社会教育指導員　大江　信

イ　青少年の非行・被害防止全国強調月間の推進

○期　　間　　令和２年７月１日～31 日

○内　　容　　懸垂幕の掲出､広報誌「みやづ」での啓発､保育所（園）・幼稚園･小・中学校を通じて啓発チラシの配布

ウ　子ども・若者育成支援強調月間の推進

○期　　間　　令和２年 11 月１日～30 日

○内　　容　　懸垂幕の掲出、幼稚園・小・中学校を通じて保護者向け啓発チラシの配布

エ　わくわく星座観測

○実 施 日　　令和２年８月 22 日

○内　　容　　星座観測

○場　　所　　丹後海と星の見える丘公園

○参加者数　　10 人

（３）中学生の主張大会

中学生が日頃感じていることや考えていること、大人や社会に向けて訴え主張したいことを発表する機会を設け、社会の一員としての自覚を高めるとともに、中学生に対する市民の理解を深めるため、中学生の主張大会を実施した。

○期　　日　　令和２年 11 月７日

○会　　場　　みやづ歴史の館文化ホール

○発 表 者　　各中学校（橋立中学校を含む）1･2 年生を含む２人　合計９人

○来 聴 者　　61 人

（４）成人式典

新成人の新たな門出を祝福し将来の幸福を祈念するため、成人式典を実施した。

○期　　日　　令和３年１月 10 日

○会　　場　　宮津市民体育館

○出席者数

	対象者数	出席者数	前年度出席者数
男	93 人	65 人　(69.9%)	60 人　(82.2%)
女	86	59　(68.6　)	80　(80.8　)
合計	179	124　(69.3　)	140　(81.4　)

※対象者数は、宮津市に住民票がある方及び市外からの申込者

３　高齢者教育推進事業

「宮津市高齢者保健福祉計画」の趣旨を踏まえ、高齢者のための多様な学習機会の提供を促進し、知識と教養を身につけるとともに、社会参加活動を促進するため、60 歳以上の方を対象に宮津市すこやか大学を開講した。

○学生数

学生数	皆勤者	修了者
316 人 (350 人)	ー (25 人)	ー (143 人)

※令和 2 年度は書面での開講

※修了者は、3 講座以上の出席者。令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため各講座の開催を中止したため、皆勤者、修了者なし。

※表中下段(　)書きは、前年度の実績。

○活動内容　・陶芸教室などの生き生き学習など
・受講者による文集「福寿草」の発行
・クラブ活動

4　障害者教育推進事業

（1）宮津障害者青年学級

「宮津市障害者計画」の趣旨を踏まえ、障害のある人の交流、自立促進、社会参加促進のための学習の場として、「青年学級」、「女子成人教室」、「男子成人教室」等を実施した。

また、宮津青年学級交流会では、多くのボランティア等との交流を図った。

事　業　名	実施回数(回)	学級生数(人)		内　　容
		実人数	延べ人数	
青年学級	3　(6)	8 (11)	12 (19)	調理実習、軽スポーツ等
女子成人教室	11　(28)	8 (12)	87(143)	編物、工芸、パッチワーク、生け花、絵手紙、お茶
男子成人教室	4　(4)	4　(3)	12　(6)	陶芸
共通事業	0　(3)	0 (28)	0 (56)	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
合　計	18　(41)	20 (54)	111(224)	

※表中下段(　)書きは、前年度の実績

（2）障害者成人講座

障害のある人が、地域社会で充実した生活を送ることができるよう、社会参加を促進するための学習の場として、成人講座を開設したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を中止した。

講　座　名	開催回数(回)	参加者数(人)	内　　容
視覚障害者成人講座	0　(1)	0　(10)	令和 2 年度中止
聴覚障害者成人講座	0　(1)	0　(14)	令和 2 年度中止
合　　計	0　(2)	0　(24)	

※表中下段(　)書きは、前年度の実績

5　人権教育推進事業

「宮津市人権教育・啓発推進計画（第 2 次)」の趣旨を踏まえ、人権の尊重が日常生活のすみずみにまで浸透した人権感覚豊かな地域社会の実現を目指し、人権の理念や様々な人権問題に

ついての正しい理解と認識を深めるための取り組みを計画的に推進した。

また、公民館での人権教育の研修等で活用することを目的とした「公民館における人権学習プログラム」の作成や、宮津市企業人権教育推進協議会の一層の活動に寄与するための支援のほか、社会教育関係団体等への指導助言を行った。

○人権問題研修会の開催

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止（昨年度：2講座 参加者延べ175人）

○人権啓発カレンダーの作成・配布

○人権啓発カレンダーの作成・配布

○人権問題研修に係る講師派遣事業の実施（4講座）

○「人権市民のつどい」の開催（共催）

○広報みやづを活用した人権啓発の実施

６　文化振興推進事業

（１）市民文化の振興事業

宮津市文化団体協議会への活動支援や宮津市民文化祭の開催、宮津阪急ビル3階の浜町ギャラリーの展示利用等を通じて、各文化団体等の自主的な活動の活性化や、市民が身近に文化・芸術に触れる機会の提供に努めた。

ア　宮津市文化団体協議会（加入33団体）の活動支援

○秋・冬の文化活動行事　　7の事業(発表会等）の広報

○機関紙「文化の潮」60号の発行（各戸配布）

イ　第47回宮津市民文化祭の開催（11月1日～3日、6日～8日）

（宮津市文化団体協議会、(公財）宮津市民実践活動センター、宮津市教育委員会の共催）

	開催日	会　　場	出演及び出品種別	出演団体・出品者数	観覧者数
音楽祭	11月1日	宮津会館	合唱、ピアノ演奏、ソプラノ独唱	3団体 (10団体)	204人 (545人)
芸能祭	11月3日		郷土芸能、民謡、フォークダンス、日本舞踊、箏曲、太極拳	8団体 (14団体)	355人 (615人)
美術展	11月6日 ～8日	市民体育館	書、絵画、工芸、写真、いけばな、自由作品 出品点数255点　(231点)	130人 (135人)	646人 (829人)
宮津市歴史資料館特別開館	11月1日 ～3日	みやづ歴史の館 4階	常設展示室の開館 宮津市史、展示図録等の販売	―	152人 (77人)

※観覧者数等の(　)書きは、前年度の実績

ウ　浜町ギャラリー利用状況（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

利用件数計	利用日数計	使用料計	来場者数計
14　件	108　日	30,090　円	4,926　人

（２）市民地方講座等の開催支援

「宮津おどり」を主体とする地域の伝統芸能の普及、継承のため、宮津おどり振興会が実施する市民地方講座の取組みを支援した。

○講座内容　　宮津節などの地方（太鼓・三味線等）の体験・練習

○開催時期　　令和2年9月～令和3年2月（５回開催）

講座種別・時刻等	会　場	実　施　日	回数	受講者数
市民地方講座 （第２土曜日　： 13:00～16:00　）	宮津市民体育館	9/12・10/3・11/14・1/9・2/13	５回	59 人

７　社会教育施設の整備

（１）社会教育施設整備事業

事　業　名	事 業 費	左　の　財　源　内　訳				備考
		国府支出金	地方債	その他	一般財源	
日置地区公民館移転工事	88,819,510円	22,612,206 円	65,500,000 円		707,304 円	
上宮津地区社会教育活用施設下水道接続工事	4,653,000円		4,600,000 円		53,000 円	

（２）社会教育施設営繕等事業

区　　分	内　　容	事　業　費
社会教育施設	上宮津地区社会教育活用施設誘導灯取替修繕ほか	132,000円
公民館	養老地区公民館浄化槽ブロワ修繕ほか	1,330,024円
歴史の館	テレビ電波共聴システムヘッドアンプ更新	1,540,000円
	テレビ電波共聴システム架線繰上修繕ほか	147,950円

第２節　公民館

１　公民館

市民の生涯学習への関心・意欲の向上、自己の充実・実現を図る機会を提供するため、青少年の健全育成や人権教育、国際化や情報化といった現代的課題にも重点を置きながら、中央公民館及び各地区公民館等において各種講座や文化・体育事業等を実施した。

あわせて、今日の時代にふさわしい公民館活動の充実・発展の方向を探るとともに、公民館職員の資質の向上を図るため、研修会に参加した。

（１）宮津市公民館連絡協議会

開　催　日	主　な　協　議　内　容
書面会議	・宮津市公民館連絡協議会の役員体制について ・令和２年度教育の重点について ・令和２年度社会教育関連事業・予算について ・令和２年度各地区及び中央公民館事業・予算について ・令和２年度宮津市公民館連絡協議会事業について

（２）公民館職員研修

開　催　日	内　　容
令和２年　９月 18 日	令和２年度丹後「子どものための地域連携事業」推進研修会 13 人参加
令和２年 10 月 23 日	第２回丹後人権教育行政担当者等研究協議会９人参加
令和２年 12 月 10 日 ～ 令和３年　１月 29 日	京都府社会教育・生涯学習・公民館等指導者研修会(動画配信) ６人参加

（３）地区公民館事業

各地区ごとに地区住民の学習ニーズ等を踏まえ、文化講座、各種講演会、健康づくり、スポーツ大会、運動会・文化祭等の公民館事業を計画したが、令和２年度については、新型コロナウイ

ルス感染症拡大防止のため、多くの事業開催を見送った。※表中下段(　)書きは、前年度の実績

開催事業数	参加者数
147 (268)	延べ約　2,787 人 (延べ約 12,347 人)

(４) 吉津地区公民館太陽光発電

発電量及び使用電力量の状況

発電量（歳入）		使用電力量・電気料（歳出）				
電力量	売却料金	従量電灯		低圧電力		電気料 合　計
		電力量	電気料	電力量	電気料	
6,262 kwh (6,249)	50,096 円 (299,952)	6,596 kwh (7,219)	214,068 円 (237,697)	4,944 kwh (5,739)	321,729 円 (338,366)	535,797 円 (576,063)

※表中下段(　)書きは、前年度の実績

２　中央公民館事業

指定管理者に公益財団法人宮津市民実践活動センターを指定し、管理運営を委託した。

(１) 指定管理料等

施　　設	指定管理料	管理経費	利用料金	その他収入
中央公民館分	3,563,223 円	46,383,565 円	1,180,998 円	62,609 円
歴史の館分	40,083,017 円		1,099,324 円	394,394 円
計	43,646,240 円	46,383,565 円	2,280,322 円	457,003 円

(公益財団法人宮津市民実践活動センター事業報告書)

(２) 中央公民館利用状況

区　分	大会議室	小会議室	談話室	和　室	体験学習室	宮津分館	計
件数 (単位：件)	319 (515)	230 (429)	186 (484)	213 (400)	260 (322)	ー (2)	1,208 (2,150)
人数 (単位：人)	5,523 (13,259)	1,716 (5,561)	903 (3,265)	781 (2,767)	1,881 (2,705)	ー (20)	10,804 (27,557)

※表中下段(　)書きは、前年度の実績

※開館日数　320 日

新型コロナウイルス感染症防止に伴う緊急事態宣言により 4/18～5/24 (37 日間) 休館

(公益財団法人宮津市民実践活動センター事業報告書)

(３) 中央公民館目的別利用状況

区　　分	件数(件)	人数(人)
大　　会	0	0
会　　議	247	3,451
講　習　会	20	320
研　修　会	70	491
式　　典	1	30
教　　室	514	4,057
展　　示	0	0
そ　の　他	356	2,455
合　　計	1,208	10,804

(公益財団法人宮津市民実践活動センター事業報告書)

(４) 中央公民館利用料金収入状況

区　　分		収　入	
		件数(件)	金額(円)
施設	大会議室	200	359,954
	小会議室	140	140,091
	談　話　室	117	97,580

	和　　室	75	107,120
	体験学習室	137	147,989
	宮津分館	―	―
	計	669	852,734
設備	冷房料	142	142,494
	暖房料	198	185,770
	計	340	328,264
合　　計		1,009	1,180,998
前年度		1,803	1,971,400

（公益財団法人宮津市民実践活動センター事業報告書）

（５）中央公民館事業

事業名	開催回数(回)	受講者数(人)	会　場
わくわく・星座観測	1	10	海と星が見える丘公園
夏休みおもしろ体験教室	－	－	中止

第３節　図書館

「宮津市立図書館基本的運営方針」の４つの基本目標「学びと育ちを支える図書館」「市民に役立つ図書館」「市民が利用しやすい図書館」「出会いのある図書館」に基づき事業を行った。

新型コロナウイルス感染症防止に伴う緊急事態宣言により 4/18～5/21 の間、臨時休館した。

１　図書館の事業概要

区　　分	開催日	内容等
おはなし会	中止	
赤ちゃんおはなし会「めばえ」	中止	0～2 歳対象
子ども読書の日事業	中止	
こどもの読書週間行事	中止	
読書週間行事	11 月 3 日	大型紙芝居を楽しむおはなし会 「一色物語」参加者 33 人
としょかん映画会	中止	
図書館講座	中止	
こども図書館たんけん	中止	
クリスマスイベント 「なみちゃん１日図書館長」	中止	
図書館サークル	中止	
雑誌＆図書リサイクルデー	3 月 27 日～3 月 28 日	104 人　911 冊持ち帰り
テーマ別図書の展示	毎月	
地域高校生連携事業 「おすすめ本展示」	12 月 18 日～3 月 31 日	高等学校１校
子ども読書本のしおりコンテスト 作品巡回展（浜町ギャラリー）	2 月 10 日～2 月 14 日	入賞作品 125 点 宮津市応募作品 98 点
学校貸出文庫巡回配本	5 月～3 月	小学校 6 校･中学校 1 校
移動図書館車学校等訪問	6 月～10 月 （10 月下旬から中止）	14 校　16 回実施 6 校　8 回中止
学校等の見学	7 月 21 日 11 月 6 日 11 月 10 日	吉津小学校 3 年生　10 人 栗田小学校 5 年生　12 人 宮津幼稚園　23 人
職場体験	8 月 18 日～8 月 23 日	与謝の海支援学校高等部 3 年生　1 人

	10月 8日～10月 9日 11月 11日～11月 12日	宮津中学校 2年生　6人 栗田中学校 2年生　3人
図書館司書学校訪問	5月～10月	幼稚園 2園（3回） 小学校 5校（5回） 中学校 2校（2回）
図書館ボランティア	活動回数 0回	新規 1名（配架）　登録 4名 「あいうえお」会員 19人

・移動図書館車運行（図書館から 2㎞ 超の 16 ステーションに 3 週間に 1 回水・土曜日の午後運行）

・レファレンス対応（458 件　内訳　口頭 404 件　電話 52 件　文書 1 件　メール 1 件）

・京都府内外他図書館との相互貸借（借受 1,247 冊　貸出 1,533 冊）

・予約・リクエスト（6,296 件　内訳　窓口 5,487 件 インターネット 747 件 館内検索機 62 件）

・雑誌スポンサー制度　　5 社（雑誌 7 タイトル　新聞 1 紙）

※印新型コロナウイルス感染症拡大のため、急間及び行事等の中止を行った。

2　宮津市立図書館協議会

・委　　員　12 人

・開催概要

回	日　時	内　　容
第 1 回	令和 2 年 7 月 2 日	・令和元年度図書館協議会事業報告 ・令和元年度図書館事業について ・令和元年度図書館資料受入状況について ・令和元年度図書館利用状況について ・令和元年度図書館資料費決算について ・令和 2 年度事業計画について ・令和 2 年度図書館資料購入計画と資料収集方針について
第 2 回	令和 3 年 3 月 17 日	・令和 2 年度図書館事業について（中間報告） ・令和 3 年度図書館運営について ・その他

3　蔵書冊数

（1）図書資料

ア　図書

分　類	受　入（冊）			蔵書冊数（冊）				構成比
	一般書	児童書	計	一般書	前尾記念文庫	児童書	計	
総　記	52	9	61	2,530	3,199	679	6,408	3.7%
哲　学	56	9	65	2,879	2,556	451	5,886	3.4
歴　史	187	38	225	6,280	4,876	2,522	13,678	7.9
社　会	309	62	371	10,049	9,367	1,953	21,369	12.3
自　然	190	118	308	4,463	1,210	3,849	9,522	5.5
工　業	238	31	269	6,229	563	1,452	8,244	4.8
産　業	84	27	111	2,564	736	923	4,223	2.4
芸　術	75	23	98	6,349	1,829	2,473	10,651	6.2
語　学	31	6	37	1,246	2,125	592	3,963	2.3
文　学	1,004	714	1,718	38,179	4,398	43,783	86,360	49.9
紙芝居	―	40	40	―	―	2,703	2,703	1.6
合　計	2,226 (361)	1,077 (80)	3,303 (441)	80,768	30,859	61,380	173,007	100%

年間除籍冊数　一般書 1,554 冊　児童書 365 冊　計 1,919 冊

※（　）内は寄贈によるもので内数

イ　郷土資料　　受入　19 冊　（うち寄贈 19 冊）　　所蔵数　1,976 冊
ウ　行政資料　　受入　23 冊　（うち寄贈 23 冊）　　所蔵数　1,400 冊

（２）視聴覚資料及び定期刊行物

区分		受入	除籍	所蔵数
視聴覚資料	カセットテープ	0 巻(0)	0 巻	279 巻
	ＣＤ	17 枚(0)	0 枚	264 枚
	ビデオ	0 巻(0)	0 巻	68 巻
	ＤＶＤ	14 枚(6)	0 枚	202 枚
定期刊行物	新聞	8 紙(1)	―	―
	雑誌	931 冊(152)	399 冊	4,181 冊
	官公報	2 種(2)	―	―

※(　)内は寄贈によるもので内数

４　利用状況

（１）開館日数　図書館　265 日　　移動図書館車巡回日数　56 日
（新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う緊急事態宣言により 4/18～5/21 臨時休館）

（２）入館者数　50,882 人（１日平均 192 人）

（３）貸出状況

ア　貸出数

（ア）個人貸出

分類	図書館			移動図書館			合計
	一般書	児童書	計	一般書	児童書	計	
総記	628 冊	233 冊	861 冊	11 冊	14 冊	25 冊	886 冊
哲学	1,272	251	1,523	249	38	287	1,810
歴史	2,081	2,057	4,138	72	139	211	4,349
社会	4,004	552	4,556	111	25	136	4,692
自然	2,549	4,126	6,675	84	278	362	7,037
工業	7,855	1,243	9,098	835	60	895	9,993
産業	2,187	401	2,588	114	33	147	2,735
芸術	3,184	1,675	4,859	169	80	249	5,108
語学	488	253	741	21	7	28	769
文学	24,861	27,638	52,499	3,008	953	3,961	56,460
紙芝居	―	482	482	―	0	0	482
小計	49,109 ※(222)	38,911	88,020	4,674 ※(2)	1,627	6,301	94,321 ※(224)
雑誌	―	―	3,801 冊	―	―	320 冊	4,121 冊
ＣＤ	―	―	245 枚	―	―	0 枚	245 枚
合計	―	―	92,066 冊	―	―	6,621 冊	98,687 冊

※一般のうち(　)内は、前尾記念文庫蔵書で内数

（イ）団体貸出

登録団体	貸出団体	貸出館	貸出数					
			一般書	児童書	紙芝居	雑誌	ＣＤ	合計
39 団体	延330 団体	図書館	1,874 冊	7,729 冊	1,337 冊	529 冊	0 枚	11,469
		移動図書館	0	943	0	0	0	943
		合計	1,874	8,672	1,337	529	0	12,412

（ウ）学校貸出文庫

小学校			中学校			
学校名	配本回数	配本冊数	学校名	配本回数	配本セット数	配本冊数
宮津	3回	2,160冊	栗田	3回	9セット	450冊
栗田	8	2,240	合計		9	450 (180)
吉津	7	2,030				
府中	6	1,800				
日置	8	2,000				
養老	5	1,400				
合計		11,630				

※(　)内は一般書である。
※京都府立図書館貸出文庫より1,850冊借受

（エ）貸出総数

区分	個人貸出		団体貸出		学校貸出文庫	合計
	図書館	移動図書館	図書館	移動図書館		
一般図書	49,109冊	4,674冊	1,874冊	0冊	180冊	55,837冊
児童図書	38,911	1,627	9,066	943	11,900	62,447
雑誌	3,801	320	529	0	ー	4,650
CD	245枚	0枚	0枚	0枚	ー	245枚
合計	92,066	6,621	11,469	943	12,080	123,179
前年度	131,991	8,860	10,869	962	12,370	165,052
増減	△39,925	△2,239	600	△19	△290	△41,873

イ　貸出者数　（単位：人）

区分	図書館			移動図書館			合計	比率
	男	女	計	男	女	計		
小学生含幼・保	1,583	1,517	3,100	249	261	510	3,610	14.0%
中学生	122	279	401	0	5	5	406	1.6
高校生	78	131	209	0	2	2	211	0.8
一般成人	7,367	13,033	20,400	205	988	1,193	21,593	83.6
合計	9,150	14,960	24,100	454	1,256	1,710	25,820	100
前年度	12,952	22,850	35,802	642	1,625	2,267	38,069	
増減	△3,802	△7,890	△11,692	△188	△369	△557	△12,249	

ウ　登録者数　（単位：人）

区分	男	女	合計
小学生（含幼・保）	520	492	1,012
中学生	261	282	543
高校生	283	286	569
一般成人	4,029	6,609	10,638
合計	5,093	7,669	12,762
前年度	4,868	7,368	12,236
増減	225	301	526

（単位：人）

広域貸出	H30.4～
福知山市	29
綾部市	11
舞鶴市	138
与謝野町	830
伊根町	73
京丹後市	493
計	1,574

※登録率　74.1%（前年度　69.6%）人口17,213人宮津市のみ10,673人（62.0%）
※平成30年4月1日から7市町連携による広域貸出制度開始

第４節　文化財保護

１　埋蔵文化財調査事業（市内遺跡発掘調査事業）

市内遺跡の保護と活用を図るため、埋蔵文化財包蔵地内での開発行為との調整を図るとともに、必要に応じ工事立会を行った。

また、平成28年度より年次計画をもって実施している安国寺遺跡において、発掘調査を実施した。

（１）開発行為の対応

ア　埋蔵文化財包蔵地の照会　　25件

イ　文化財保護法第93条に基づく届出　　10件（工事立会10件）

（２）市内重要遺跡の発掘調査

ア　安国寺遺跡発掘調査

安国寺遺跡（字中野地内）は、古代の丹後国府や雪舟「天橋立図」に描かれた中世寺院「安国寺」の候補地であり、古代～中世の歴史都市である「丹後府中」の繁栄を示す重要遺跡であることから、平成28年度より、遺跡の範囲・内容を明らかにするための発掘調査を年次計画に基づいて実施している。なお、作業実施にあたり学識経験者等により組織する「丹後府中遺跡群発掘調査委員会」を開催し、指導助言を得た。

イ　実施内容

・安国寺遺跡の発掘調査（155㎡）

・丹後府中遺跡群発掘調査委員会（現地指導）

２　文化財保護事業

文化財保護審議会の開催、宮津市指定文化財の指定審議、史跡等への説明板の設置更新のほか、寺社等が所有する文化財の保全に係る相談や防火防犯活動、市民等が行う文化財保全活用に係る取り組み等の協力を通じ、市内所在の有形無形の文化財の保護と活用を図った。

また、市内の文化財の保存、活用のマスタープランとなる「宮津市文化財保存活用地域計画」について、令和5年度文化庁による認定をめざし、計画策定に係る調査等を実施した。

（１）宮津市文化財保護審議会

委員：10人　　任期：2年（令和2年4月1日～令和4年3月31日）

開　催　日	主な議事内容等
令和2年7月14日	・令和元年度文化財保護関係事業報告並びに令和2年度事業計画 ・第21次宮津市指定文化財候補の検討について ・その他文化財保護に係る協議・意見交換
令和3年3月23日	・令和2年度宮津市指定文化財補修の視察について（報告） ・第21次宮津指定文化財について（意見交換） ・その他（報告等）

※宮津市内国・府・市指定等文化財件数一覧（令和３年３月31日現在）　　（単位：件）

種別／区分	建造物	美術工芸品							有形民俗文化財	無形民俗文化財	文化的景観	史跡名勝天然記念物	その他	合計
		絵画	彫刻	工芸品	書籍・典籍	古文書	考古資料	歴史資料						
国宝･特別名勝						1						1		2
国指定・選定	2	1	6	5	1	2	1		1		1	2	2	24
国登録	10													10
府指定･選定等	6	4	5	2	2	6	3	1		2	1	4	1	37
府登録				1		1			3	2		1		8
府暫定登録	9	25	7		2	1	6		2			3		55
市指定	6	8	14	3	2	2	2	2	10	5		9		63
計	34	38	32	11	5	14	12	3	16	9	2	20	3	199

（２）　文化財説明板の設置及び更新

名　　称	区　分	設置場所
「天長寺子安地蔵像」	更新	字日ヶ谷地内

（３）両丹文化財保護連絡協議会

・開催日　　令和２年12月３日

・開催市　　舞鶴市

・参加者　　両丹地域の文化財保護審議会委員等、行政関係者　約50名

・テーマ　　「大河ドラマと地域社会 - 歴史の掘り起しと地域振興」(各市町から事例報告)

（４）宮津市文化財保存活用地域計画の策定

計画策定に向けて、事前把握として、市内文化財に係る既存調査成果のデータ整理や、市民の地域文化財に関する意識調査（アンケート）を実施した。

３　文化的景観保護推進事業

既に重要文化的景観の選定を受けた天橋立及び府中・文珠地区に続き、追加選定を予定する宮津地区の文化的景観の特質を明らかにするための調査報告書を刊行した。

なお、事業の実施に当たり「宮津市文化的景観検討委員会」の指導を得た。

（１）宮津市文化的景観検討委員会

開　催　日	主な議事内容等
令和2年8月21日	・令和元年度の事業報告 ・令和２年度の事業計画 ・調査報告書について
令和3年3月9日 (Web会議)	・令和２年度の事業報告 ・令和３年度の事業計画 ・調査報告書について

（２）宮津地区の文化的景観調査報告書の刊行

報告書作成に係る調査、執筆、編集作業を進め、『宮津天橋立の文化的景観　文化的景観調査報告書[宮津地区・補遺編]』（令和３年３月、宮津市、465頁）を刊行した。

４　重要文化財旧三上家住宅

指定管理者に「元結屋27」を指定し、管理運営を委託した。

（１）指定管理料等

指定管理料	利用料金	その他収入	合計
4,650,000円	698,450円	771円	5,349,221円

（元結屋27業務報告書）

（２）開館状況等

ア　開館日数　　299日

イ　観覧者数及び観覧料収入

区　分	基　本　料　金			宿泊者優待券	減　免	合　計
	個　人	団　体	小　計			
人数 (単位：人)	1,733 (2,086)	115 (514)	1,848 (2,600)	97 (175)	405 (1,188)	2,350 (3,963)
金額 (単位：円)	603,950 (726,700)	34,400 (152,800)	638,350 (879,500)	29,100 (52,200)	15,200 (31,525)	682,650 (963,225)

※表中下段(　)書きは、前年度の実績　（元結屋27業務報告書）

ウ　施設利用状況

区　分	オクザシキ	茶　室	合　計
件数 (単位:件)	12 (20)	1 (1)	13 (21)
金額 (単位:円)	14,400 (24,000)	1,400 (1,400)	15,800 (25,400)

※表中下段(　)書きは、前年度の実績　（元結屋27業務報告書）

エ　自主事業の実施

事　業　名　称	期　間	入館者数
・関西文化の日(無料公開)	11月14日～15日	47人
・新成人　観覧無料サービス	1月11日	25人
・お雛様展示	2月3日～3月20日	266人

（元結屋27業務報告書）

オ　利用促進

・施設案内パンフレット・チラシを旅館・観光関連施設等に配布するとともに、誘客キャンペーン等において案内チラシを配布し、情報発信を実施した。

・天橋立観光協会と連携し、旅館・ホテル等に宿泊者優待券を配架した。

・展示や茶会等の自主事業の実施により、施設のＰＲと誘客推進を図った。

・旧三上家住宅前の私有地を借上げ、駐車場（2台分）を確保し、利用者の利便を図った。

・スタッフ研修の実施により、接客の向上を図った。

・北前船実行委員会、大河ドラマ推進協議会等との連携により誘客推進を図るとともに、宮津市教育委員会と協力して、NHK大河ドラマ「麒麟がくる」放映記念展示「光秀の運命を左右した‼　宮津と細川家」展を開催した。

５　みやづ歴史の館

指定管理者に、公益財団法人宮津市民実践活動センターを指定し、管理運営を委託した。

（１）指定管理料等

施　　設	指定管理料	管理経費	利用料金	その他収入
中央公民館分	3,563,223 円	46,383,565 円	1,180,998 円	62,609 円
歴史の館分	40,083,017 円		1,099,324 円	394,394 円
計	43,646,240 円	46,383,565 円	2,280,322 円	457,003 円

（公益財団法人宮津市民実践活動センター事業報告書）

（２）文化ホール利用状況

区　分	大 会	講演会	講習会	公 演	発表会	式 典	その他	合 計
利用件数 （単位:件）	1 (3)	1 (5)	6 (8)	7 (12)	7 (7)	2 (5)	33 (40)	57 (80)
利用人数 （単位:人）	100 (400)	70 (640)	380 (1,260)	819 (2,933)	410 (780)	120 (720)	2,387 (4,259)	4,286 (10,992)

※開館日数　279 日　　※表中下段（　）書きは、前年度の実績

（公益財団法人宮津市民実践活動センター事業報告書）

（３）文化ホール利用料金収入状況

区　　分		収　　入	
		件数(件)	金　額(円)
施設	文化ホール	50	498,983
	計	50	498,983
設備	冷房料	14	243,604
	暖房料	13	131,880
	舞台設備	32	126,792
	照明設備	21	40,535
	音響設備	12	24,560
	映像設備	9	32,970
	その他	4	0
	計	105	600,341
合　　計		155	1,099,324

（公益財団法人宮津市民実践活動センター事業報告書）

６　宮津市歴史資料館

平成 19 年 4 月 1 日から休館中であるが、収蔵庫等の維持管理に努めるとともに、収蔵資料等の貸出し等を行った。

また、宮津市が主催・共催するイベント等にあわせて常設展示室の特別開館を行うとともに、「宮津市歴史資料館に係る特別利用要項」に基づいて特別利用の受入れを行った。

（１）資料の貸出

展示会、会期、会場等	借用主体	資料
「常設展」 令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日 京都府立丹後郷土資料館	京都府立丹後郷土資料館	今熊野遺跡出土品ほか
特別陳列「天橋立を描く」 令和 2 年 8 月 1 日～10 月 21 日 京都府立丹後郷土資料館	京都府立丹後郷土資料館	天橋立絵皿ほか
「敬老会　古写真鑑賞」 令和 2 年 9 月 21 日 天橋の郷地域交流ホール	特別養護老人ホーム 天橋の郷	西部地区公民館事業「宮津路地裏おもひで写真館」に係る古写真
特別展「天橋立と丹後国分寺」 令和 2 年 10 月 24 日～12 月 13 日 京都府立丹後郷土資料館	京都府立丹後郷土資料館	安国寺遺跡出土銅銭、成相寺旧境内出土品ほか

「動乱の世から太平の世へ　ー戦国を乗り越えた人々のくらしー」 令和２年 12 月 12 日～令和３年１月 31 日 京都文化博物館	京都府、京都府京都文化博物館、京都府教育委員会、公益財団法人京都府埋蔵文化財調査研究センター	宮津城跡出土資料ほか

（２）写真の貸出

写真	借用主体	利用方法
成相寺旧境内からみた天橋立	京都府立丹後郷土資料館	展示図録『天橋立と丹後国分寺』掲載
宮津市立宮津小学校　太鼓門	月刊えふ編集部	『月刊　えふ』令和２年 10 月号掲載

（３）特別開館・特別利用実績

（１）特別開館	入館者：152人	
11月1日～3日	宮津市民文化祭	入館者：152人
（２）特別利用	利用者：57人	
ア　11月4日	栗田中学校１年生　総合的な学習「ふるさとみやづ学」	利用者：　20人
イ　11月19日	新人教員研修	利用者：　12人
ウ　12月2日	宮津市すこやか大学	利用者：　25人

７　世界遺産

天橋立世界遺産登録推進のため、民間で構成される「天橋立を世界遺産にする会」に対し、補助金を交付するとともに、京都府や地元自治体、関係機関などと連携の上、その活動を支援した。

（１）研究及び普及啓発事業

コロナ感染症のため国内外の有識者の招聘や「天橋立世界遺産講演会」の開催を見送ったが、これまでの天橋立を世界遺産にする会の活動や、天橋立の調査研究の成果を広く発信する目的で、京都市内において新たに「天橋立世界遺産講座」を開催した。

ア　天橋立世界遺産講座

京都府立京都学・歴彩館の大ホールを会場として４回シリーズで講座を開催し、京都市内において天橋立の魅力を紹介した。令和２年度は、雪舟生誕 600 年にあわせて、雪舟筆「天橋立図」をテーマとして取り上げた（受講者:延べ 246 名）。

開催日		令和２年 10 月８日～令和２年 11 月５日（うち４日間）　14 時 30 分～16 時		
場　所		京都府立京都学・歴彩館　大ホール		
共　催		京都府		
内容	第１回	10 月８日	世界遺産と天橋立	金田　章裕 （京都府立京都学・歴彩館長）
	第２回	10 月 15 日	雪舟「天橋立図」の面白さ	福島　恒徳 （花園大学文学部教授）
	第３回	10 月 22 日	雪舟「天橋立図」と日本海交通 -足利義満の来訪と能「丹後物狂」-	伊藤　太 （京都府立山城郷土資料館）
	第４回	11 月５日	雪舟「天橋立図」と丹後国分寺跡 -特別展によせて-	森島　康雄 （京都府立丹後郷土資料館）

イ　パネル展示「天橋立と世界遺産」展

天橋立世界遺産講座の開催期間中に、京都府立京都学・歴彩館において、天橋立の世界文化遺産としての価値や、世界遺産登録推進運動、地域住民による天橋立の保全活動などについてパネル展示で紹介した。

・日　時　　令和２年 10 月 15 日（木）～11 月５日（木）

・会　場　　京都府立京都学・歴彩館　１階ロビー

ウ　パネル展示「天橋立の魅力」展

京都府立京都学・歴彩館で開催したパネル展示を、宮津市、与謝野町においても開催し、地元住民を対象に世界遺産登録推進運動などを紹介した。また、会期中は、京都府立京都学・歴彩館で開催した天橋立世界遺産講座（金田章裕先生講演）の動画を放映した（観覧者:約 1,250 名）。

宮津市会場　・日　時　令和３年１月 23 日（土）～２月８日（月）10 時～19 時

・会　場　宮津市福祉・教育総合プラザ（浜町ギャラリー）

与謝野町会場　・日　時　令和３年３月９日（火）～３月 16 日（火）　９時～20 時

・会　場　生涯学習センター知遊館１階エントランスホール

エ　雪舟生誕 600 年記念フォーラム「雪舟「天橋立図」と中世都市・府中」

成相寺のライトアップに合わせて、フォーラムを開催した(受講者:約 20 名)。

・日　時　令和３年 11 月 14 日（土）　18 時 30 分～20 時 30 分

・会　場　成相寺庫裏

・内　容　講演①　島尾　新（学習院大学教授）

「美術史からみた雪舟「天橋立図」と都市」

講演②　鋤柄　俊夫（同志社大学教授）

「中世の宗教都市と雪舟「天橋立図」」

（２）機運醸成のための普及啓発事業

天橋立の価値や世界遺産登録の意義を、関連団体と連携してＰＲ活動を行った。

関連団体、イベントとの連携およびＰＲ活動	○宮津市民文化祭 内容　パンフレット配布、会員募集 期間　令和２年 11 月１日（日）～３日（火・祝） 会場　宮津市歴史資料館（特別開館） ○その他、天橋立世界遺産講座、パネル展示等のイベント開催の際、パンフレットやグッズの配布等のＰＲ活動を実施
その他の事業	○メディア等を通じたＰＲ活動 ○普及啓発グッズの作成

※決算の状況（天橋立を世界遺産にする会）

・歳　出　　1,663,348 円

・歳　入　　1,839,292 円（宮津市補助金 1,152,000 円、与謝野町補助金 388,000 円、会費 179,670 円、その他 119,622 円）

第５節　スポーツ振興

「第２期宮津市スポーツ推進計画」(2018 年～2022 年までの５ヶ年計画）の基本理念に掲げる「スポーツを通じた人とまちの元気づくり」を目指し、(公財）宮津市民実践活動センター、宮津市スポーツ協会、NPO 法人 Sports Club RAINBOW、宮津市スポーツ推進委員などと連携を図り、青少年から高齢者に至るまで幅広い層の市民を対象とした各種スポーツ教室・大会等を計画・実施するとともに、スポーツに親しむ機会となるよう年長児・小学生を対象に市民スポーツ DAY を SOMPO ボールゲ

ームフェスタとの共催により開催した。

また、競技スポーツの普及・振興を図るため、宮津市スポーツ協会等スポーツ関係団体への活動支援や組織強化に努めるとともに、東京2020オリンピック聖火リレー実施に向けた準備を行った。

なお、各種事業を計画したが、新型コロナウィルス感染症のため多くの事業を見送った。

1　市民スポーツ事業

日常的なスポーツ活動の充実・促進を図るため、宮津市スポーツ推進委員による巡回ニュースポーツ教室や各種スポーツ大会を計画・実施し、スポーツに接する機会の提供に努めた。

（1）スポーツ教室

教　室　名	対　象	参加人員等
巡回ニュースポーツ教室 (宮津市スポーツ推進委員主管事業)	市　民	新型コロナウィルス感染症のため中止
少年少女ヨット体験教室	小学生 (1～6年生)	新型コロナウィルス感染症のため中止
少年少女スキー教室	小学生 (4～6年生)	新型コロナウィルス感染症のため中止

（2）スポーツ大会

大　会　名	対　象	参加人員等
宮津市小学生陸上競技記録会	小学生 (5・6年生)	新型コロナウィルス感染症のため中止
宮津市長杯争奪与謝地方中学校野球大会	中学生	新型コロナウィルス感染症のため中止
宮津市小学生陸上競技大会	小学生 (5・6年生)	新型コロナウィルス感染症のため中止
市民スポーツＤＡＹ【共催事業】 次世代育成事業「SOMPOﾎﾞｰﾙｹﾞｰﾑﾌｪｽﾀ」 (主催：一般社団法人日本ﾄｯﾌﾟﾘｰｸﾞ連携機構) ＜あそびば！＞ ボール遊び運動体験 ＜キッズチャレンジ＞ トップアスリートによる直接指導体験 4競技（ラグビー・サッカー・バスケットボール・バレーボール）	＜あそびば！＞ 年長児・小学校低学年と保護者 ＜キッズチャレンジ＞ 小学校高学年	令和2年10月11日 98名 ・年長児、小学校低学年 43名【保護者43名】 ・小学校高学年 55名
天橋立駅伝競走大会 (宮津市民駅伝競走大会)	市　民	令和2年11月1日 ・中学高校の部 5チーム35名 ・一般の部 8チーム56名
宮津市民ユニカール交流大会 (スポーツ推進委員主管事業)	市　民	新型コロナウィルス感染症のため中止

（3）スポーツ推進委員

地域・生涯スポーツの振興を図るため、各種団体からの要請に応じてニュースポーツの普及・指導等を計画したほか、委員の資質向上を図るため研修会を実施した。

なお、新型コロナウイルス感染症のため、京都府、近畿で開催される予定の研修会は中止。

2　スポーツ大会参加

本市のスポーツ競技力向上と、北部四市の友好と親睦を図るため、各種大会を計画した。

また、全国大会等に出場される選手を激励するため、懸垂幕を掲出し広報活動を実施した。

（1）四都市体育大会等

大　　会　　名	日　　程
四都市体育大会(春季大会)	新型コロナウィルス感染症のため中止
京都府民総合体育大会(府下一円)	新型コロナウィルス感染症のため中止
四都市体育大会(冬季大会)	新型コロナウィルス感染症のため中止

（２）広報活動

事　　業　　名	内　　容
激励と祝福の懸垂幕の掲出	・掲出先　　浜町立体駐車場側面 ・掲出件数　6 件(激励:スポーツ全国大会等出場) ・事業費　　302,500 円

３　スポーツ大会開催支援事業

全国的、広域的な大会の誘致及び開催支援により、選手の競技機会の拡充を図るとともに、一流スポーツを間近に見る機会を創出し、市民が感動を共有できる環境づくりに努めた。

大　　会　　名	主催（管）団体	市補助金	参加者数等
天橋立エルダーソフトボール大会 天橋立エルデストソフトボール大会	宮津市ソフトボール協会	54,000 円	(近畿大会) ・エルダー6 チーム ・エルデスト 4 チーム

４　スポーツ大会誘致事業

丹後大学駅伝（関西学生対校駅伝競走大会）の誘致を計画し、一流スポーツを間近に見る機会、市民が感動を共有できる環境づくりに努めた。

なお、令和 2 年度は、新型コロナウィルス感染症のため、京丹後市内においてコースを短縮して開催された。

大　　会　　名	開　催　日	市補助金等
丹後大学駅伝（関西学生対校駅伝競走大会）	11 月 14 日(京丹後市内で開催)	一円

５　スポーツ関係団体運営補助金

団　　体　　名	市補助金
宮津市スポーツ協会（加盟　20 団体）	1,755,000 円

６　東京 2020 オリンピック聖火リレー事業

令和 2 年 5 月 26 日に実施する聖火リレーに向けて、関係機関との連携を図り、安全に実施できるよう警備計画を策定した。

新型コロナウィルス感染症のため､東京 2020 オリンピックが 1 年延期されることが決定した。

（１）東京2020オリンピック聖火リレー事業

業　務　名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳				備　考
		国府支出金	地方債	その他	一般財源	
東京2020オリンピック聖火リレー実施業務(警備計画策定業務)	円 1,320,000	円 660,000	円 ―	円 ―	円 660,000	

７　市民体育館利用状況

新型コロナウィルス感染症拡大防止を図るため、休館措置等を講じた。

・緊急事態宣言のため全館休館　　4 月 18 日から 5 月 24 日まで(37 日間)

・緊急事態宣言等のためトレーニング室利用休止　4 月 9 日から 8 月 31 日まで(145 日間)

・トレーニング室機器更新のため利用休止　　9 月 23 日から 9 月 30 日まで(8 日間)

・その他利用制限の実施(時間短縮、利用者制限等)

（１）指定管理料等

指定管理者に公益財団法人宮津市民実践活動センターを指定し、管理運営を委託した。

指定管理料	管理経費	利用料金
11,574,484円	15,106,118円	3,531,634円

（２）開館日数　322 日

（３）宮津市民体育館利用状況

区　分	競技場	剣道場	柔道場	多目的練習場	トレーニング室	会議室	合　計
件数 （単位：件）	660 (1,237)	276 (465)	195 (387)	371 (536)	1,765 (3,729)	390 (609)	3,657 (6,963)
人数 （単位：人）	15,341 (32,839)	4,595 (8,934)	2,480 (4,977)	5,743 (6,588)	1,765 (4,204)	3,430 (5,346)	33,354 (62,888)

※表中下段(　)書きは、前年度の実績　(公益財団法人宮津市民実践活動センター事業報告書)

（４）宮津市民体育館種目別利用状況

内　　容		件数（件）	人数（人）
スポーツ	卓球	445	7,112
	硬式テニス	16	95
	ソフトテニス	22	390
	バレーボール	13	122
	ソフトバレーボール	177	2,033
	バドミントン	61	877
	バスケットボール	101	1,774
	エアロビクス	100	1,226
	太極拳	63	733
	剣道	0	0
	柔道	22	575
	合気道	0	0
	空手	121	1,369
	踊り	157	1,263
	体操	76	910
	社交ダンス	138	2,698
	ヨガ	69	1,307
	フットサル	38	590
	フォークダンス	25	525
	トレーニング	1,765	1,765
	レクリエーション	6	94
	マーチングバンド	3	20
	その他	188	3,266
	小　計	3,606	28,744
文化	文化	0	0
	研修・公演	32	640
	その他	19	3,970
	小　計	51	4,610
合　計		3,657	33,354

（公益財団法人宮津市民実践活動センター事業報告書）

（５）宮津市民体育館利用者別利用状況

区　　分	件数(件)	人数(人)
児童・生徒	501	8,465
一　　般	3,156	24,889
合　　計	3,657	33,354

（公益財団法人宮津市民実践活動センター事業報告書）

（６）宮津市民体育館利用料金収入状況

区　　分		収　　入	
		件数(件)	金　額(円)
施設	アリーナ	292	1,399,153
	剣　道　場	91	368,274
	柔　道　場	61	207,393
	多目的練習場	54	320,407
	トレーニング室	217	425,630
	会　議　室	220	244,677
	小　　計	935	2,965,534
設備	付属設備	608	434,195
	冷暖房料	175	131,905
	小　　計	783	566,100
合　　計		1,718	3,531,634

（公益財団法人宮津市民実践活動センター事業報告書）

（７）宮津市民体育館備品購入

物　品　名	事業費	左の財源内訳				備　考
		国府支出金	地方債	その他	一般財源	
大型トレーニング機器（サーキットステーション）	円 3,917,100	円 ―	円 ―	円 2,504,000	円 1,413,100	スポーツ振興くじ助成
ジェットヒーター(4台)	526,372	526,372	―	―	―	地方創生臨時交付金

（８）宮津市民体育館営繕等事業

区　　分	内　　容	事業費	備　　考
多目的練習場	カーテン取替修繕	456,500円	地方創生臨時交付金
柔剣道場	柔剣道場屋根修繕	209,000円	

第17章　選挙管理委員会

１　委員会開催状況

開催年月日	付　　議　　事　　項
令和2年6月1日	選挙人名簿の定時登録、個人演説会等使用施設指定報告の府公示 ほか
令和2年9月1日	選挙人名簿の定時登録、候補者の立候補の届出があった旨の告示事項等について ほか
令和2年12月1日	選挙人名簿の定時登録、明るい選挙啓発ポスター入賞者について ほか
令和3年3月1日	選挙人名簿の定時登録、選挙時における新型コロナウイルス感染防止対策について ほか

２　選挙人名簿

（１）選挙人名簿

永久選挙人名簿の登録者数と地方自治法の規定による選挙権を有する者の総数の50分の1の数等は、次のとおりであった。

登録期日	男	女	計	50分の1の数	3分の1の数	6分の1の数
令和2年6月1日	7,261 人	8,156 人	15,417 人	309 人	5,139 人	2,570 人
令和2年9月1日	7,206	8,081	15,287	306	5,096	2,548
令和2年12月1日	7,171	8,066	15,237	305	5,079	2,540
令和3年3月1日	7,146	8,038	15,184	304	5,062	2,531

また、在外選挙人名簿の登録者数は、次のとおりであった。

登録期日	男	女	計
令和2年6月1日	2 人	10 人	12 人
令和2年9月1日	2	10	12
令和2年12月1日	2	10	12
令和3年3月1日	2	10	12

（２）京都海区漁業調整委員会委員選挙人名簿

平成30年9月1日現在で調製し、令和2年12月5日確定の京都海区漁業調整委員会委員選挙人名簿の登録者数は、次のとおりであった。

投票区数	男	女	法　人	計
9	284 人	73 人	1 件	358人

３　検察審査員候補者予定者の選定

検察審査会法の規定に基づき令和2年度検察審査員候補者予定者の選定を行い、次のとおり各群の候補者予定者を選定した。

第1群　19人	第2群　19人	第3群　19人	第4群　19人

４　裁判員候補者予定者の選定

裁判員の参加する刑事裁判に関する法律の規定に基づき、令和2年度裁判員候補者予定者39名を選定した。

５　啓発活動の実施

選挙が明るく公正に行われ、選挙民の意思が政治に正しく反映される選挙を実現するため、啓発活動等を行う。令和2年度は明るい選挙啓発ポスターの募集を行った。

明るい選挙ポスター募集事業

○ポスター　　応募作品23点（養老小学校7点、栗田中学校9点、宮津中学校7点）

結　　果　　京都府　特別賞1点（養老小学校1点）

佳　作2点（養老小学校1点、栗田中学校1点）

６　各種選挙の結果について

令和２年度に執行した選挙はなかった。

第18章　公平委員会

1　公平委員

（令和3年3月31日現在）

職　名	氏　名	備　考
委員長	小谷　淳一	
委　員	天野　育子	委員長職務代理者
	豊浦　嘉治	

2　委員会の開催

開催年月日	開 催 場 所	議　題　等
R2. 4.10	宮津市役所公平委員会事務局	令和2年度事業計画について ① 令和2年度全国公平委員会連合会近畿支部総会・研修会への参加ほか ② 京都府公平委員会連合会総会並びに事務研究会について
R3. 1.12	宮津市役所公平委員会事務局	・新公平委員の紹介 ・公平委員長職務代理者の選任について

3　委員の研修等

内　　容	開催日	開催地	参加人員
全国公平委員会連合会近畿支部特別研究会	R2. 5.1	姫 路 市	中止
京都府公平委員会連合会総会及び事務研究会	R2. 5.26	木 津 川 市	中止
全国公平委員会連合会近畿支部総会及び事務研究会	R2. 7.31	姫 路 市	中止

4　業務の状況

区　　分	件 数
勤務条件に関する措置の要求	0
不利益処分についての審査請求	0
職員の苦情の処理	0

第19章　監査委員

1　監査委員

（令和3年3月31日現在）

監 査 委 員	氏　　名
識見選出委員	中村　明昌
議員選出委員	星野　和彦

2　定期監査

地方自治法（以下この章において「法」という。）第199条第4項の規定により、令和2年4月から同年10月までに執行された財務に関する事務及び経営に係る事業の管理並びに市の事務について、全部・局を対象に関係書類の提出を求め、書面による審査を行うとともに、関係職員から説明を聴取するなどの方法により監査を行った。

（1）監査の期間

令和3年1月5日から令和3年3月25日まで

（2）監査の結果

監査の結果については、法第199条第9項の規定により、議会及び市長等に報告するとともに、これを公表した。

3　例月出納検査

法第235条の2第1項の規定により、前々月分の各会計、基金等に係る現金、預金等の出納保管状況について、公営企業会計については毎月5日過ぎ、一般・特別会計及び基金については毎月25日前後に、検査を実施した。

なお、検査の結果については、同条第3項の規定により、議会及び市長に報告した。

4　決算、基金及び健全化判断比率・資金不足比率審査

（1）水道事業会計決算

地方公営企業法第30条第2項の規定により、審査に付された令和元年度宮津市水道事業会計決算について、令和2年6月1日から7月31日まで審査を行い、その結果について、市長に意見書を提出した。

（2）一般・特別会計決算及び基金の運用状況

法第233条第2項及び第241条第5項の規定により、審査に付された令和元年度宮津市一般・特別会計決算及び基金の運用状況について、令和2年7月16日から8月18日まで審査を行い、その結果について、市長に意見書を提出した。

（3）健全化判断比率・資金不足比率の審査

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項及び第22条第1項の規定により、審査に付された令和元年度宮津市健全化判断比率及び資金不足比率について、令和2年7月31日から8月24日まで審査を行い、その結果について、市長に意見書を提出した。

5　住民監査請求に基づく監査

法第242条第1項の規定に基づく2件の住民監査請求があり、同条第5項の規定により監査を行い、結

果を請求人に通知するとともにこれを公表した。うち1件については、市長に対し期間を示して必要な措置を講ずべきことを勧告した。

請求件数	監査結果	
2 件	勧　告	1　件
	棄　却	1　件

第20章　農業委員会

1　委員の構成

農業委員	14 人
農地利用最適化推進委員	10 人
合　　計	24 人

※任期：令和2年7月20日～令和5年7月19日

2　農業委員会協力員

地域に根ざした農業委員会活動を展開していくため、農家組合ごとに73名の農業委員会協力員を委嘱した。

3　会議等開催状況

（単位：回）

定　例　総　会	12	役　員　会	12	農地利用最適化推進会議	10
建議等専門委員会	2	編　集　委　員　会	2		

4　農地関係処理状況（農地法に基づくもの）

処　理　内　容	筆　数	面　積		合　計
		田	畑	
所　有　権　移　転 （農地法第3条）	筆 48	㎡ 2,301.00	㎡ 99,131.00	㎡ 101,432.00
使用貸借による権利の設定 （農地法第3条）	－	－	－	－
使用貸借による権利の移転 （農地法第3条）	－	－	－	－
賃　貸　借　権　の　設　定 （農地法第3条）	－	－	－	－
賃　貸　借　権　の　移　転 （農地法第3条）	－	－	－	－
農　地　転　用 （農地法第4条）	4	1,482.00	－	1,482.00
農地転用（農業用施設等） （農地法第4条届出）	2	322.00	－	322.00
農地転用のための権利移転 （農地法第5条）	4	1,038.00	572.00	1,610.00
農地転用のための権利移転 （農地法第5条協議書）	－	－	－	－
賃　貸　借　の　解　約 （農地法第18条）	48	35,410.00	5,419.00	40,829.00
非　農　地　証　明	61	20,295.00	4,150.60	24,445.60
合　　計	167	60,848.00	109,272.60	170,120.60

うち農地法第4条、第5条農地転用内訳　　(単位:㎡)

用途別／地区別	住　宅	倉　庫	駐車場	資材置場	農業用施設	その他	合　計	筆　数	
								4条	5条
宮　津	572.00	－	－	－	－	－	572.00	－	2
上宮津	－	－	－	－	－	－	－	－	－
栗　田	－	－	－	－	－	－	－	－	－
由　良	－	－	－	－	－	－	－	－	－
吉　津	－	－	－	－	－	－	－	－	－
府　中	354.00	－	－	－	－	1,482.00	1,836.00	4	1
日　置	－	－	684.00	－	－	－	684.00	－	1
世　屋	－	－	－	－	－	－	－	－	－
養　老	－	－	－	－	－	－	－	－	－
日ヶ谷	－	－	－	－	－	－	－	－	－
合計	926.00	－	684.00	－	－	1,482.00	3,092.00	4	4

5　農用地利用集積状況

(単位:㎡)

地目別／地区別	宮　津	上宮津	栗　田	由　良	吉　津	府　中	日　置	世　屋	養　老	日ヶ谷	合　計
田	44,763	37,021	13,641	14,330	14,288	13,150	70,098	2,261	20,792	9,508	239,852
畑	14,217	1,955	821	5,948	－	14,380	3,761	－	3,818	1,898	46,798
合計	58,980	38,976	14,462	20,278	14,288	27,530	73,859	2,261	24,610	11,406	286,650

6　農地利用状況調査

農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査を農業委員会委員及び農業委員会協力員により実施した。各地区ごとの耕作放棄地の状況は次のとおり。

地区名	耕作放棄地								
	A区分(緑)			B区分(赤)			合　計		
	筆数 筆	面積 ㎡	放棄率 %	筆数 筆	面積 ㎡	放棄率 %	筆数 筆	面積 ㎡	放棄率 %
宮　津	105	70,817	8.5	336	148,998	17.8	441	219,815	26.3
上宮津	42	28,728	2.1	932	375,258	27.7	974	403,986	29.8
栗　田	272	127,559	6.8	1,174	329,852	17.6	1,446	457,411	24.4
由　良	119	44,380	4.8	802	289,245	31.2	921	333,625	36.0
吉　津	58	10,071	2.0	347	86,460	16.8	405	96,531	18.7
府　中	278	79,191	11.2	410	108,381	15.3	688	187,572	26.5
日　置	10	2,644	0.3	48	10,245	1.3	58	12,889	1.7
世　屋	228	119,437	9.3	2,184	638,668	49.8	2,412	758,106	59.1
養　老	180	84,143	4.0	3,281	1,020,088	47.9	3,461	1,104,231	51.9
日ヶ谷	31	7,869	0.6	2,307	749,565	58.6	2,338	757,433	59.2
合　計	1,323	574,839	4.9	11,821	3,756,760	32.2	13,144	4,331,599	37.1

※A区分(緑)は、現に耕作されず、引き続き耕作されないと見込まれる農地で、再生利用が可能な土地

※B区分(赤)は、森林・原野化している等、農地に復元することが不可能な土地

7　農地利用意向調査

農地法第32条の規定により、遊休農地の所有者等に対し、農地の農業上の利用の意向についての調査を行った。

（１）調査書送付状況　　所有者等109人　　175筆　　面積91,434㎡

（２）回答状況　　所有者等 88人　　149筆　　面積75,746㎡

8　農地利用最適化推進活動

（１）農地利用最適化推進活動

毎月、定例総会後にテーマを設定し、農地利用最適化推進会議を開催したほか、農業委員会委員が中心となって集落単位で今後の農地利用や農業振興策について話合いの場を積極的に設けるよう努め、34/75集落で京力農場プランや集落営農等のあり方について話合いを重ねた。

（２）地区連絡会議・拡大地区連絡会議の開催

地域の農業に関わる課題を明らかにし、将来の農業振興を推進するため、農業委員と農地利用最適化推進委員が旧町村単位で担当地区ごとに会議を開催するとともに、農業委員会協力員等との意見交換会(拡大地区連絡会議)を7月･8月の農地利用状況調査時に開催した。

9　研修視察

（１）視 察 先

ア　農業法人　株式会社　味歩里(みぶり)(福知山市字牧)

イ　株式会社　八百丹(福知山市三和町梅原)

（２）視察目的

ア　集落保全型農業法人の経営手法について学ぶ。

イ　新規就農者が収益性を高めて営農を継続するために必要な農業法人の設立の意義や方法について学ぶ。

（３）視 察 日　　令和2年12月9日

（４）参加人数　　9人

10　その他の活動

（１）農地パトロールの実施

農地転用許可地・農地形状変更届受理地等の進捗状況の確認のため、市内を北部(21か所)・南部(27か所)地区に分け農地パトロールを実施した。

ア　開 催 日　　令和2年10月15日、10月29日

（２）農業委員会等に関する法律に基づく市長への意見書の提出

農業委員会等に関する法律第38条第1項の規定による意見書を提出し、市長と農業委員会4役による農地利用の最適化推進に係る政策連携会議(トップ会議)を開催し、市長と意見交換を行った。

ア　開 催 日　　令和2年11月16日

（３）農業委員会だよりの発行　　年1回(令和3年3月5日)

（４）農地付き空き家制度の導入

宮津市空き屋等情報バンクシステムに登録されている空き屋に付随する農地を売買する際の下限面積を3,000㎡から1㎡に緩和し、農業関係人口の増加と移住定住の促進を図ることとした。

宮津市空き屋に付随した農地の別段面積取扱規程の制定(令和3年3月18日付け宮津市農業委員会告示第4号)

（５）法人研修・経営相談

ア　経営相談　　開催日　　令和2年10月19日、12月8日

イ　水稲2法人を対象とした専門家による経営相談　　開催日　　令和２年11月11日

講師:丹波篠山市　農都創造政策官　森本　秀樹氏

ウ　法人設立講座

	第1日	第2日
期　日	令和3年1月25日	令和3年1月26日
テーマ	農業法人設立時の課題と税務・会計	農業法人設立時の手続
講　師	高岡　政義税理士	田中　秀明司法書士/坂根　省吾　社会保険労務士
参加者	10人	9人

11　農業者年金　　（令和3年3月31日現在）

	人　数	備　考
旧制度受給権者	49人	農業者老齢年金・経営移譲年金
新制度受給権者	4人	農業者老齢年金
受給権者合計	53人	
新制度被保険者	4人	

第21章　議　　会

第１節　議会の組織

１　議員の氏名・議席番号

議席番号	氏　　名	議席番号	氏　　名
1	久　保　　浩	8	欠　　員
2	星　野　和　彦	9	松　浦　登美義
3	松　本　　隆	10	坂　根　栄　六
4	向　山　禎　彦	11	長　本　義　浩
5	横　川　秀　哉	12	徳　本　良　孝
6	小　濃　孝　之	13	北　仲　　篤
7	長　林　三　代	14	河　原　末　彦

２　議長・副議長

議　長　　北　仲　　篤（令和２年７月21日退任）
　　徳　本　良　孝（令和２年７月21日就任）
副議長　　星　野　和　彦（令和２年７月21日退任）
　　河　原　末　彦（令和２年７月21日就任）

３　常任委員会

（１）総務文教委員会

委員長	副委員長	委　　員
久保　浩	長本義浩	向山禎彦、長林三代、松浦登美義、徳本良孝、北仲　篤
小濃孝之	北仲　篤	星野和彦、松本　隆、横川秀哉、長本義浩、河原末彦

※任期：上段 R2.7.21 まで／下段 R2.7.21 から

（２）産業建設福祉委員会

委員長	副委員長	委　　員
小濃孝之	横川秀哉	星野和彦、松本　隆、坂根栄六、河原末彦
久保　浩	長林三代	向山禎彦、松浦登美義、坂根栄六、徳本良孝

※任期：上段 R2.7.21 まで／下段 R2.7.21 から

（３）予算決算委員会

委員長	副委員長	委　　員
徳本良孝	星野和彦	久保　浩、松本　隆、向山禎彦、横川秀哉、小濃孝之、長林三代、松浦登美義、坂根栄六、長本義浩、河原末彦
長本義浩	北仲　篤	久保　浩、星野和彦、松本　隆、向山禎彦、横川秀哉、小濃孝之、長林三代、松浦登美義、坂根栄六、河原末彦

※任期：上段 R2.7.21 まで／下段 R2.7.21 から

（４）議会情報化委員会

委員長	副委員長	委　　員
星野和彦	松浦登美義	向山禎彦、長林三代、河原末彦
向山禎彦	北仲　篤	久保　浩、松浦登美義、小濃孝之、河原末彦

※任期：上段 R2.7.21 まで／下段 R2.7.21 から

４　議会運営委員会

委員長	副委員長	委　　員
德本良孝	久保　浩	長林三代、松浦登美義、坂根栄六
星野和彦	北仲　篤	長林三代、松浦登美義、坂根栄六（R2.8.28 辞任）
星野和彦	北仲　篤 （R2.10.15 辞任）	長林三代、松浦登美義、長本義浩
星野和彦	長本義浩	長林三代、松浦登美義

※任期：1 段目 R2.7.21 まで／2 段目 R2.7.21 から R2.8.31／3 段目 R2.9.1 から R2.11.25／
4 段目 R2.11.26 から

５　特別委員会

（１）議会活性化特別委員会（設置：R 元.12.2）

委員長	副委員長	委　　員
星野和彦	横川秀哉	長林三代、松浦登美義、德本良孝
星野和彦	横川秀哉	長林三代、松浦登美義、北仲　篤（R2.10.15 辞任）

※任期：上段 R2.7.21 まで／下段 R2.7.21 から

（２）新宮津市総合計画等調査特別委員会（設置：R2.10.6）

委員長	副委員長	委　　員
河原末彦	松本　隆	星野和彦、向山禎彦、長林三代、北仲　篤（R2.10.15 辞任）

※任期：R2.10.6 から

（３）公共施設再編及びまちづくり調査研究特別委員会（設置：R2.10.6）

委員長	副委員長	委　　員
松浦登美義	坂根栄六	久保　浩、星野和彦、松本　隆、向山禎彦、横川秀哉 小濃孝之、長林三代、長本義浩、北仲　篤、河原末彦

※任期：R2.10.6 から

６　会派別所属議員数

会派名	R2.6.30 まで	R2.7.1 から R2.10.14	R2.10.15 から
蒼風会	4 人	4 人	4 人
市民新生クラブ	3 人	2 人	解　散
公明党	2 人	2 人	2 人
日本共産党宮津市会議員団	2 人	2 人	2 人
無所属クラブ	2 人	2 人	2 人
無会派	0 人	1 人	3 人

第２節　議会の活動状況

１　本会議の審議状況

本会議	招集月日	閉会月日	会期日数	会議日数	付議事件数										
					議員提出					市長提出				請願	計
					条例	意見書	決議	選挙	その他	条例	予算	決算	その他		
令和２年			日	日	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件
第３回臨時会	5.11	5.11	1	1	－	1	－	－	1	8	3	－	－	－	13
第４回定例会	5.25	6.22	29	5	－	1	－	－	3	5	4	－	2	3	18
第５回臨時会	7.21	7.21	1	1	1	－	－	4	8	－	2	－	1	－	16

第６回定例会	9. 1	10. 6	36	6	－	2	－	－	6	2	5	16	5	－	36
第７回定例会	11.30	12.25	26	4	1	－	－	－	6	4	6	－	5	－	22
令和３年 第１回定例会	2.24	3.29	34	6	－	1	－	－	3	16	24	－	11	－	55
計			127	23	2	5	－	4	27	35	44	16	24	3	160
付議事件のうち否決した件数					－	－	－	－	－	－	－	－	－	2	2

※可決した件数のうち１件は修正可決

２　常任委員会の開催･審査状況（議会情報化を除く。）

委員会名		開催･審査日数	付託件数					
			条例	予算	決算	請願	その他	計
		日	件	件	件	件	件	件
総務文教		11（1）	16	－	－	2	8	26
産業建設福祉		12（0）	9	－	－	1	6	16
予算決算		10（0）	－	37	16	－	－	53
分科会	総務文教	8（0）	（－）	(10)	（4）	（－）	（－）	(14)
	産業建設福祉	8（0）	（－）	(24)	(13)	（－）	（－）	(37)
計		49（1）	25	37	16	3	14	95

※開催･審査日数の（　）内は閉会中の審査で内数、所管事務調査日を含む。

※分科会の件数：分割送付した案件は分科会ごとの件数として計上、付託件数計には含まない。

３　常任委員会における所管事務調査

各委員会で決定したテーマについて、執行部担当部署や関係団体との意見交換、先進地視察等を実施し報告書をまとめ、6 月定例会本会議(令和 2 年 6 月 22 日)において委員長が所管事務調査報告を行った。また、産業建設福祉委員長が「６次産業化等による産業振興に関する提言書(案)」を本会議に上程、全会一致で可決し、同報告書と提言書を市長に提出した。

（１）総務文教委員会

テーマ　「財政再建と公共施設マネジメントについて」

（２）産業建設福祉委員会

テーマ　「６次産業化等による産業振興について」

４　議会情報化委員会の開催状況

年月日	主な内容
R2. 4. 2	・議会だよりNo.99 の発行について
R2. 4.14	・議会だよりNo.99 の校正について
R2. 4.21	・議会だよりNo.99 の最終校正について ・市民と議会の懇談会（団体）について
R2. 6. 8	・議会だよりNo.100 の発行について ・閉会中も審査及び調査を継続するの件について
R2. 6.29	・議会だよりNo.100 の発行について
R2. 7. 9	・議会だよりNo.100 の校正について
R2. 7.17	・議会だよりNo.100 の最終校正について
R2. 8.25	・市民と議会の懇談会の開催について

R2. 9. 1	・市民と議会の懇談会について
R2. 9. 9	・議会だよりNo.101 の発行について ・市民と議会の懇談会について
R2. 9.23	・市民と議会の懇談会について ・閉会中も審査及び調査を継続するの件について
R2.10. 8	・議会だよりNo.101 の発行について ・市民と議会の懇談会(地域)について
R2.10.21	・議会だよりNo.101 の校正について ・市民と議会の懇談会について
R2.10.29	・議会だよりNo.101 の最終校正について
R2.11.30	・市民と議会の懇談会(地域)について
R2.12.17	・議会だよりNo.102 の発行について ・議会だよりの改正について ・市民と議会の懇談会(地域)のまとめについて ・閉会中も審査及び調査を継続するの件について
R3. 1.13	・市民と議会の懇談会(地域)の報告書について ・議会だよりNo.102 の発行について
R3. 1.25	・ホームページ一元化に伴う過去の動画閲覧について ・議会だよりNo.102 の校正について
R3. 2. 1	・議会だよりNo.102 の最終校正について ・議会だよりの改正について
R3. 3. 8	・議会だよりNo.103 の発行について
R3. 3.15	・議会だよりの改正について ・閉会中も審査及び調査を継続するの件について

5　議会運営委員会の開催状況

年月日	主　な　内　容
R2. 5. 8	・令和２年第３回(５月)臨時会の日程について ・令和２年第３回(５月)臨時会の運営について ・予算決算委員会の運営について ・新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書(案)について
R2. 5.20	・令和２年第４回(６月)定例会の日程について ・令和２年第４回(６月)定例会の運営について ・予算決算委員会の運営について ・請願の委員会付託先について
R2. 6. 4	・令和２年第４回(６月)定例会第３日の運営について ・予算決算委員会の運営について
R2. 6.12	・令和２年第４回(６月)定例会第４日の運営について ・意見書(案)の取扱いについて
R2. 6.18	・所管事務調査提言書(案)について ・令和２年第４回(６月)定例会最終日の運営について ・予算決算委員会の運営について ・意見書(案)の取扱いについて ・令和２年第５回(７月)臨時会の日程について ・令和２年第６回(９月)定例会の日程について ・閉会中も審査及び調査を継続するの件について
R2. 7.15	・正副議長選挙の方法について ・議席の一部変更について ・宮津市議会委員会条例の一部改正について ・令和２年第５回(７月)臨時会の日程について ・令和２年第５回(７月)臨時会の運営について ・予算決算委員会の運営について
R2. 7.21①	・役職の選出について

R2. 7.21②	・役職の選出について ・令和２年第５回(７月)臨時会の運営について ・会議時間の延長について
R2. 7.21③	・正副委員長の互選について
R2. 7.21④	・役職の選出について
R2. 8.27	・議席の一部変更について ・要望書等の取扱いについて ・意見書(案)の取扱いについて ・令和２年第６回(９月)定例会の日程について ・令和２年第６回(９月)定例会の運営について ・予算決算委員会の運営について
R2. 9.25	・意見書(案)の取扱いについて ・令和２年第６回(９月)定例会第５日の運営について ・一般質問等における発言の訂正等に係る報告について
R2.10. 2	・意見書(案)の取扱いについて ・新宮津市総合計画等調査特別委員会の設置について ・令和２年第６回(９月)定例会最終日の運営について ・令和２年第７回(12月)定例会の日程について ・閉会中も審査及び調査を継続するの件について
R2.10. 6①	・議事日程の追加(動議)について
R2.10. 6②	・公共施設再編及びまちづくり調査研究特別委員の委員構成について
R2.11.26	・副委員長の互選について ・宮津市議会委員会条例の一部改正について ・令和２年第７回(12月)定例会の日程について ・令和２年第７回(12月)定例会の運営について ・予算決算委員会の運営について
R2.12.17①	・令和２年第７回(12月)定例会の日程変更について ・令和２年第７回(12月)定例会の運営について ・予算決算委員会の運営について
R2.12.17②	・一般質問における発言について
R2.12.24	・公共施設再編及びまちづくりに関する緊急提言(案)について ・令和２年第７回(12月)定例会最終日の運営について ・令和３年第１回(３月)定例会の日程について ・閉会中も審査及び調査を継続するの件について
R3. 1.14	・委員会の会議時刻について
R3. 2.18	・緊急事態措置の延長に伴う議会の対応について ・議席の一部変更について ・令和３年第１回(３月)定例会の日程について ・令和３年第１回(３月)定例会の運営について ・予算決算委員会の運営について
R3. 3. 3	・令和３年第１回(３月)定例会第４日の運営について ・予算決算委員会の運営について
R3. 3. 4	・会議時間の延長について
R3. 3. 5①	・議案質疑における質問時間について
R3. 3. 5②	・会議時間の延長について
R3. 3.16	・令和３年第１回(３月)定例会第５日の運営について ・宮津市議会会議規則の一部改正について ・意見書(案)の取扱いについて
R3. 3.25	・意見書(案)の取扱いについて ・宮津市議会会議規則の一部改正について ・「議第 18 号 宮津市第２期行財政運営指針を定めることについて」に対する修正動議について ・令和３年第１回(３月)定例会最終日の運営について ・令和３年第２回(６月)定例会の日程(案)について

６　特別委員会の開催状況

（１）議会活性化特別委員会

年月日	主　な　内　容
R2. 6.18	・予算決算委員会のあり方について ・閉会中も審査及び調査を継続するの件について
R2. 9.10	・予算決算委員会のあり方について ・閉会中も審査及び調査を継続するの件について
R2.12.24	・閉会中も審査及び調査を継続するの件について
R3. 1.14	・予算決算委員会のあり方について
R3. 2. 8	・予算決算委員会のあり方について
R3. 2.17	・予算決算委員会のあり方等について
R3. 2.18	・予算決算委員会のあり方等について
R3. 2.25	・予算決算委員会等のあり方について
R3. 3.18	・予算決算委員会等のあり方について
R3. 3.25	・議会活性化特別委員会検討概要の報告について ・閉会中も審査及び調査を継続するの件について

（２）新宮津市総合計画等調査特別委員会

年月日	主　な　内　容
R2.10. 6	・正副委員長の互選について ・閉会中も審査及び調査を継続するの件について
R2.10.14	・新宮津市総合計画骨子案について ・今後の進め方について
R2.10.29	・新宮津市総合計画骨子案について ・新宮津市総合計画基本計画骨子案について（企画財政部所管分）
R2.11.10	・新宮津市総合計画基本計画骨子案について（産業経済部・健康福祉部・教育委員会事務局所管分）
R2.11.12	・新宮津市総合計画基本計画骨子案について（総務部・市民部所管分）
R2.11.18	・新宮津市総合計画基本計画骨子案について（建設部所管分）
R2.11.25	・新宮津市総合計画調査経過報告について
R2.12. 2	・全員協議会中間報告に対する意見の取りまとめ
R2.12.24	・今後の進め方について ・閉会中も審査及び調査を継続するの件について
R3. 1. 4	・特別委員会中間報告について
R3. 1.14	・中間案（12.10 時点）に対する意見について
R3. 2. 8	・中間案（1.29 時点）に対する意見について
R3. 2.17	・新宮津市総合計画等調査特別委員会調査報告について
R3. 3.29	・付託議案の継続審査について

（３）公共施設再編及びまちづくり調査研究特別委員会

年月日	主　な　内　容
R2.10. 6	・正副委員長の互選について
R2.10.12	・調査研究課題と今後の進め方について
R2.10.14	・上宮津保育所について
R2.10.21	・上宮津自治連合会との意見交換
R2.10.26	・公共施設再編方針のスケジュールについて ・宮津会館の再編方針について
R2.10.28	・宮津会館について
R2.11.12	・公共施設再編方針(案)に関する要望事項についての意見交換
R2.11.17	・児童遊園、公衆便所等現地調査結果について ・上宮津保育所について
R2.12.18	・各施設に対する意見のとりまとめ

R2.12.21	・各施設に対する意見のとりまとめ
R2.12.23	・各施設に対する意見のとりまとめ
R2.12.24	・公共施設再編及びまちづくりに関する緊急提言について
R3. 1.14	・みやづ歴史の館(歴史資料館)について ・今後の調査研究課題と進め方について
R3. 2.24	・今後の進め方について
R3. 3.29	・今後の進め方について

7　全員協議会の開催状況

年月日	主　な　内　容
R2. 5.25	・新型コロナウイルス感染症に係る対策について
R2. 6.22	・新宮津市総合計画骨子案について ・令和元年度会計別決算(速報)について ・新型コロナウイルス感染症対策に係る予算について
R2. 7.21①	・議長候補者所信表明
R2. 7.21②	・副議長候補者所信表明
R2. 9. 1	・新型コロナウイルス感染症対策に関する生活支援対策及び経営支援対策の執行状況について ・宮津市公共施設再編方針書(案)検討会議資料について
R2.10. 2	・新宮津市総合計画骨子案について ・宮津市公共施設再編方針書の策定について ・宮津市市税等のあり方検討委員会の提言について ・GO TO MIYAZU 観光ブランディング事業について
R2.10. 6	・宮津市市税等のあり方検討委員会の提言について ・GO TO MIYAZU 観光ブランディング事業について
R2.11.30	・宮津市ブロードバンド施設の譲渡について ・公の施設に係る令和3年度からの指定管理者の選定に向けて ・新宮津市総合計画等調査特別委員会中間報告について
R2.12.25	・新宮津市総合計画中間案について ・宮津市自殺対策推進計画中間案について ・宮津市障害者計画・第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画中間案について ・第9次宮津市高齢者保健福祉計画・第8期宮津市介護保険事業計画中間案について ・宮津市都市計画マスタープランの見直し(中間報告)について
R3. 2.24	・市へ提出される申請書等の押印見直し(原則廃止)について ・第7次宮津市総合計画中間案及びみやづビジョン 2011 中間検証について ・宮津市教育大綱・教育振興基本計画中間案について
R3. 3.18	・新宮津市総合計画等調査特別委員会の調査に係る委員長報告
R3. 3.29	・宮津市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン/第2期総合戦略について ・宮津市市税条例の一部改正に係る専決処分の予定について ・宮津与謝クリーンセンターにおける公害防止基準超過対応の状況等について ・宮津市介護保険条例の一部改正に係る専決処分の予定について ・議会活性化特別委員会の取組状況について

8　議会傍聴者数

区　　分	傍聴者	区　　分	傍聴者
令和2年第3回(5月)臨時会	1人	令和2年第6回(9月)定例会	55人
令和2年第4回(6月)定例会	27人	令和2年第7回(12月)定例会	12人
令和2年第5回(7月)臨時会	2人	令和3年第1回(3月)定例会	31人
計			128人

第３節　議員提出案件・請願

１　議員提出案件

議　案　番　号	件　　名	議決年月日	議決結果
令和２年 市議第 １ 号	新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書(案)	R2. 5.11	原案可決
市議第 ２ 号	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書(案)	R2. 6.22	原案可決
市議第 ３ 号	６次産業化等による産業振興に関する提言書(案)	R2. 6.22	原案可決
市議第 ４ 号	宮津市議会委員会条例の一部改正について	R2. 7.21	原案可決
市議第 ５ 号	防災・減災・国土強靭化対策の継続・拡充を求める意見書(案)	R2. 9.29	原案可決
市議第 ６ 号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書(案)	R2.10. 6	原案可決
市議第 ７ 号	宮津市議会委員会条例の一部改正について	R2.11.30	原案可決
市議第 ８ 号	公共施設再編及びまちづくりに関する緊急提言(案)	R2.12.25	原案可決
令和３年 市議第 １ 号	新型コロナウイルスのワクチン接種に関する意見書(案)	R3. 3.29	原案可決
市議第 ２ 号	宮津市議会会議規則の一部改正について	R3. 3.29	原案可決

２　請願

請願番号	件　　名	請　願　者	議決年月日	議決結果
請願第１号	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設に関する請願書	宮津市字滝馬 3-7 拝野宗只　外２名	R2. 6.22	採　択
請願第２号	「後期高齢者の医療費窓口負担については現状維持に努めること」に関する請願書	宮津市字滝馬 3-7 拝野宗只　外２名	R2. 6.22	不採択
請願第３号	年金を減らさない仕組みと基礎年金の底上げに関する請願書	宮津市字滝馬 3-7 拝野宗只　外２名	R2. 6.22	不採択

第４節　行政視察

１　管外行政視察

委員会名	期　間	視察先	視　察　事　項
産業建設福祉	R2.11.16	京都府福知山市	建設部所管の要望対応について
議会活性化	R2.10.12	京都府綾部市	綾部市議会予算決算委員会について

２　他市町村議会議員の宮津市への行政視察

（１）受入状況

実績なし

（２）視察料金収入状況

実績なし

第５節　議員研修（議員派遣）

開催日	件　　名	内　　容	場　所	受研者
R2.11.20	舞鶴市議会議員研修会	「役所を動かす一般質問とは」 ～進化する自治体をめざして～ 足立区教育委員会教育長　定野司 氏	舞鶴市商工観光センター	11 人

第６節　市民と議会の懇談会（議会報告会）

１　一般市民対象（各地区開催）

開催日	開催場所	担当班	参加者数(人)
R2.10.26	宮津市福祉・教育総合プラザ	1班	24
	由良地区公民館	2班	29
R2.10.28	栗田地区公民館	1班	25
R2.10.30	吉津地区公民館	1班	8
	養老地区公民館	2班	15
R2.11. 2	上宮津地区公民館	2班	17
R2.11.11	日置小学校体育館	1班	28
R2.11.13	府中地区公民館	2班	14
計	8会場		160

班編成（◎：班長）

1班	◎向山禎彦、小濃孝之、松浦登美義、星野和彦、德本良孝、長本義浩
2班	◎北仲　篤、久保　浩、河原末彦、坂根栄六、長林三代、松本　隆、横川秀哉

第７節　みやづ市議会だよりの発行

宮津市議会の活動状況等を市民に周知するため、年4回の定例会後に議会だよりを発行し、各戸及び関係機関に配布した。議員による取材記事や市民の声の掲載、議案に対する賛否状況の公表など、市民に親しみやすく、わかりやすい紙面構成に努めた。

発行経費(年間)　931,700円

発行部数(1回当たり)　7,700部